

DIPS2.0 API
(飛行許可・承認申請)
接続システム向けガイドライン

国土交通省 航空局 安全部

1.3 版

2025 年 12 月 18 日

変更履歴

版数	リリース日	章	内容
1.0	2022/12/5	全体	新規作成
1.1	2023/12/25	2.3.3	アクセストークン取得リクエスト (2)アクセストークン取得リクエスト（リフレッシュ） の項を追加
1.2	2025/3/24	全体	2.3.7 許可・承認申請受付 API リクエストボディの項目を更新
1.3	2025/12/18	全体	2.3.7 許可・承認申請受付 API リクエストボディの項目を更新 別紙 1 入力項目に関するエラーコード SK012 を削除
	以下、余白		

目次

1. DIPS2.0 API（飛行許可・承認申請）	4
1.1 DIPS2.0 API（飛行許可・承認申請） とは.....	4
1.2 利用にあたって	4
1.3 クライアント ID 発行手続き	4
1.4 利用イメージ	5
1.5 許可・承認の情報に関する提供データ項目	6
1.6 無人航空機の飛行に関する許可・承認申請の申請項目	6
2. 提供機能	7
2.1 システム機能概要	7
2.2 RP 設計のポイント	8
2.3 API 詳細.....	9
2.3.1 全体シーケンス	9
2.3.2 ユーザー認可リクエスト	11
2.3.3 アクセストークン取得リクエスト	17
2.3.4 属性取得リクエスト	23
2.3.5 各リクエスト検証方法	25
2.3.6 許可・承認情報取得 API.....	27
2.3.7 許可・承認申請受付 API.....	32
3. リリースに向けた作業について	47
3.1 利用環境概要	47
3.2 検証の流れ	48
3.3 検証での確認ポイント	49
別紙 1 入力項目に関するエラーコード	50
別紙 2 国コードのデータ定義	63
別紙 3 都道府県コードのデータ定義	69

1. DIPS2.0 API（飛行許可・承認申請）

1.1 DIPS2.0 API（飛行許可・承認申請）とは

DIPS2.0 API（飛行許可・承認申請）（以下「DIPS2.0 API（FPA）」という）は、利用者が保有するシステム（以下「接続システム」という）からリクエストを送信することで、指定したドローン情報基盤システム 2.0（以下「DIPS2.0」という）の申請者 ID に係る無人航空機の飛行に関する許可・承認の情報を提供及び申請の受付（条件あり）をするサービスである。

1.2 利用にあたって

DIPS2.0 API（FPA）の利用にあたっては、「DIPS2.0 の利用規約」に同意いただいた上で、ご利用ください。

なお、DIPS2.0 API（FPA）を利用するためには、クライアント ID が必要となります。クライアント ID をお持ちでない方は、クライアント ID の発行手続きを行ってください。

DIPS2.0 の利用規約はこちら

<https://www.ossportal.dips.mlit.go.jp/contents/portal/termsDetails.html>

1.3 クライアント ID 発行手続き

DIPS2.0 API 利用申請書に必要事項を記入の上、下記申請窓口へ電子メールにより提出してください。申請情報の確認完了後、電子メールによりクライアント ID をお知らせします。なお、申請からお知らせまで最大 1 か月程度要することがありますので、余裕をもって申請してください。

また、申請書の確認に当たって、申請内容に関する問い合わせをさせていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【申請窓口】

国土交通省 航空局 安全部 無人航空機安全課

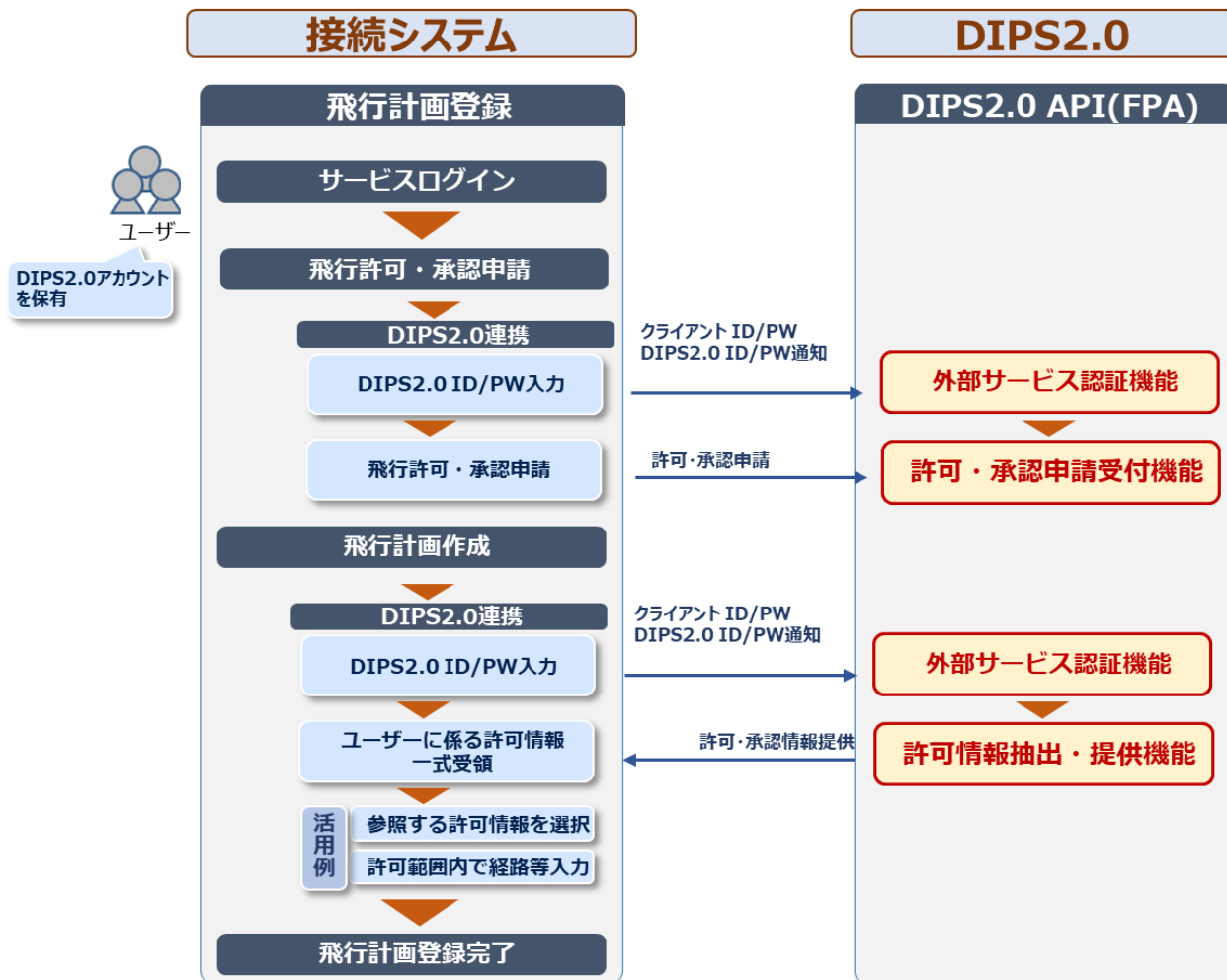
Email : hqt-jcab.mujiin@mlit.go.jp

DIPS2.0 API 利用申請書の様式はこちら

<https://www.ossportal.dips.mlit.go.jp/portal/manual/>

1.4 利用イメージ

利用イメージは以下のとおり。



- ① 利用したいシステムにログインし、DIPS2.0 API (FPA) を呼び出すボタンを押下する。
- ② DIPS2.0 の ID/パスワード入力画面に遷移するので、クライアント ID 及びパスワードを入力する。
- ③ 認証結果を接続システムに返す。
- ④ 接続システムは認証結果をもとに DIPS2.0 API (FPA) を利用し許可・承認の申請及び情報を取得する。

1.5 許可・承認の情報に関する提供データ項目

DIPS2.0 API（FPA）において提供する許可・承認の情報は以下のとおり。

許可・承認書の記載内容の一部及びこれらに関連する情報

許可・承認書に係る項目

〇〇〇〇第 12345 号

① 許可番号

無人航空機の飛行に係る許可・承認書

航空 太郎 殿

令和〇年〇月〇日付をもって申請のあった無人航空機を飛行の禁止空域で飛行させること及び飛行の方法によらず飛行させることについては、航空法第 132 条の 85 第 2 項及び第 4 項第 2 号並びに第 132 条の 86 第 3 項及び第 5 項第 2 号の規定により、下記の無人航空機を飛行させる者が下記のとおり飛行させることについて、申請書のとおり許可及び承認する。

記

② 許可・承認事項

許可及び承認事項：航空法第 132 条の 85 第 1 項第 2 号
航空法第 132 条の 86 第 2 項第 1 号、第 2 号、第 3 号、第 4 号、第 5 号及び第 6 号

許可等の期間：令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日

③ 許可期間（自～至）

飛行の経路：〇〇県××市（申請書のとおり）

④ 飛行経路

登録記号等：JU1234567890

⑤ 登録記号等

無人航空機：〇〇〇製△△△

⑥ 型式又は名称

無人航空機を飛行させる者：操縦者

条件：

- ・申請書に記載のあった飛行の方法、条件等及び申請書に添付された飛行マニュアルを遵守して飛行させること。また、飛行の際の周囲の状況、天候等に応じて、必要な安全対策を講じ、飛行の安全に万全を期すこと。
- ・航空機の航行の安全並びに地上及び水上の人及び物件の安全に影響を及ぼすような重要な事情の変化があった場合は、許可等を取り消し、又は新たに条件を付すことがある。
- ・飛行許可・承認期間中に、申請に関わる「登録記号」並びに「機体認証」及び「技能証明」の有効期間が切れる場合は、遅滞なく更新を行うこと。
- ・令和 4 年 6 月 20 日からの無人航空機の登録義務化以前に許可・承認を受けた申請のうち、登録記号がない許可書等を所持している場合は、別途送付される登録記号等の通知を本許可書等と併せて飛行の際に携帯すること。

令和〇年〇月〇日

⑦ 許可日

〇〇航空局長 〇〇 〇〇

その他の項目

⑧ 機体製造番号（機体数分）

⑨ 飛行経路の緯度経度情報（複数可）
（DIPS2.0の地図上で短形指定した場合のみ）

⑩ 申請受付番号

提供対象

下記の条件をすべて満たす許可・承認情報を提供

・認証されたDIPS2.0のIDに紐づくもの

・許可期間（至）が過去日ではないもの

1.6 無人航空機の飛行に関する許可・承認申請の申請項目

DIPS2.0 API（FPA）では、無人航空機の飛行に関する許可・承認申請のうち、飛行経路の特定や添付資料の提出が不要となる飛行の申請が行えます。

申請項目の詳細は、2.3.7 許可・承認申請受付 API のリクエストボディを参照。

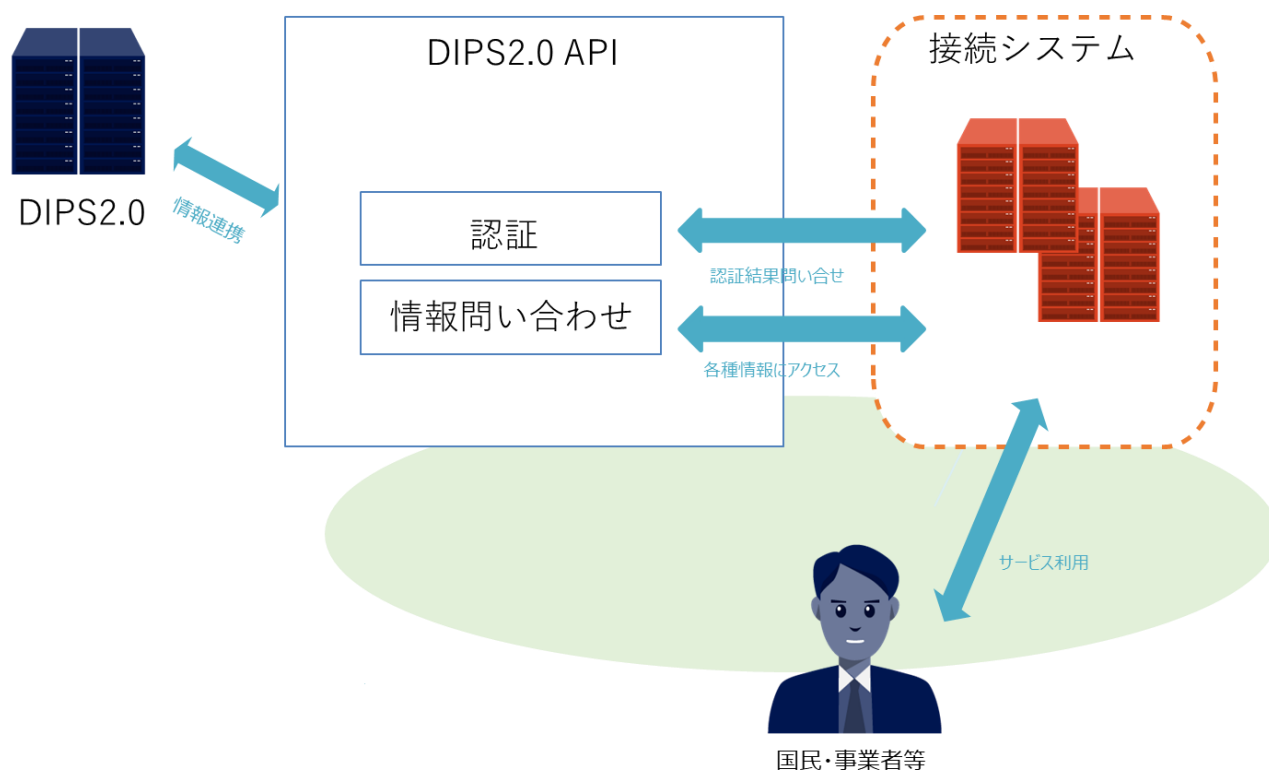
なお、DIPS2.0 API（FPA）の申請受付対象外となる申請を行いたい場合には、DIPS2.0 のオンライン申請等により申請を行っていただく必要があります。

6

2. 提供機能

2.1 システム機能概要

DIPS2.0 API のシステム概要図を以下に示す。



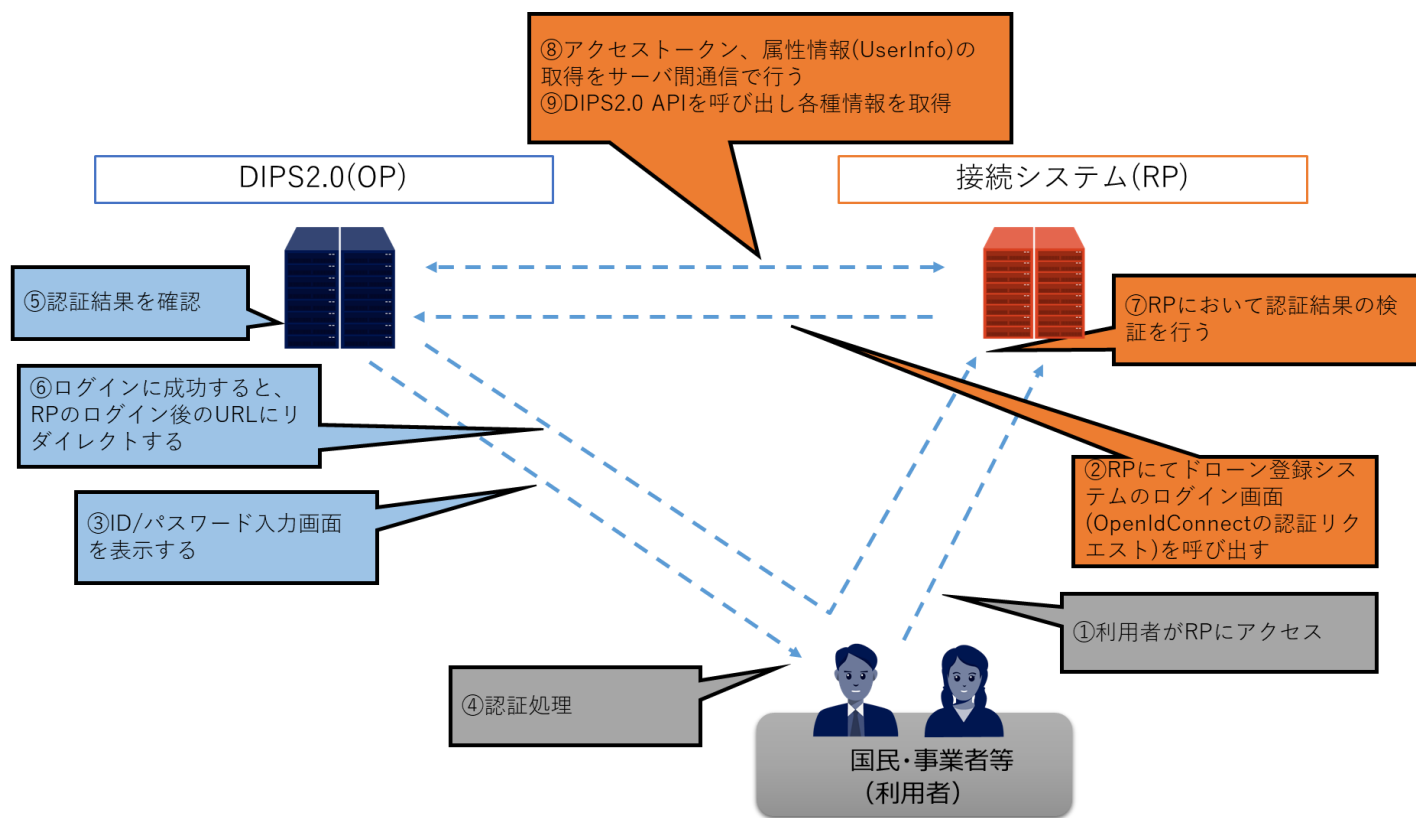
主に以下の機能を提供する。

機能	内容
認証	<ul style="list-style-type: none">・パスワードによる認証方式を提供する。・認証結果を OpenIDConnect の Authorization Code Flow の仕組み にて接続システムに提供する。
情報問い合わせ	<ul style="list-style-type: none">・DIPS2.0 の各種情報への問い合わせを行う API を提供する。

2.2 RP 設計のポイント

RP（接続システム）設計時の設計ポイントについて以下にまとめる。

RP 経由での認証に関する処理概要



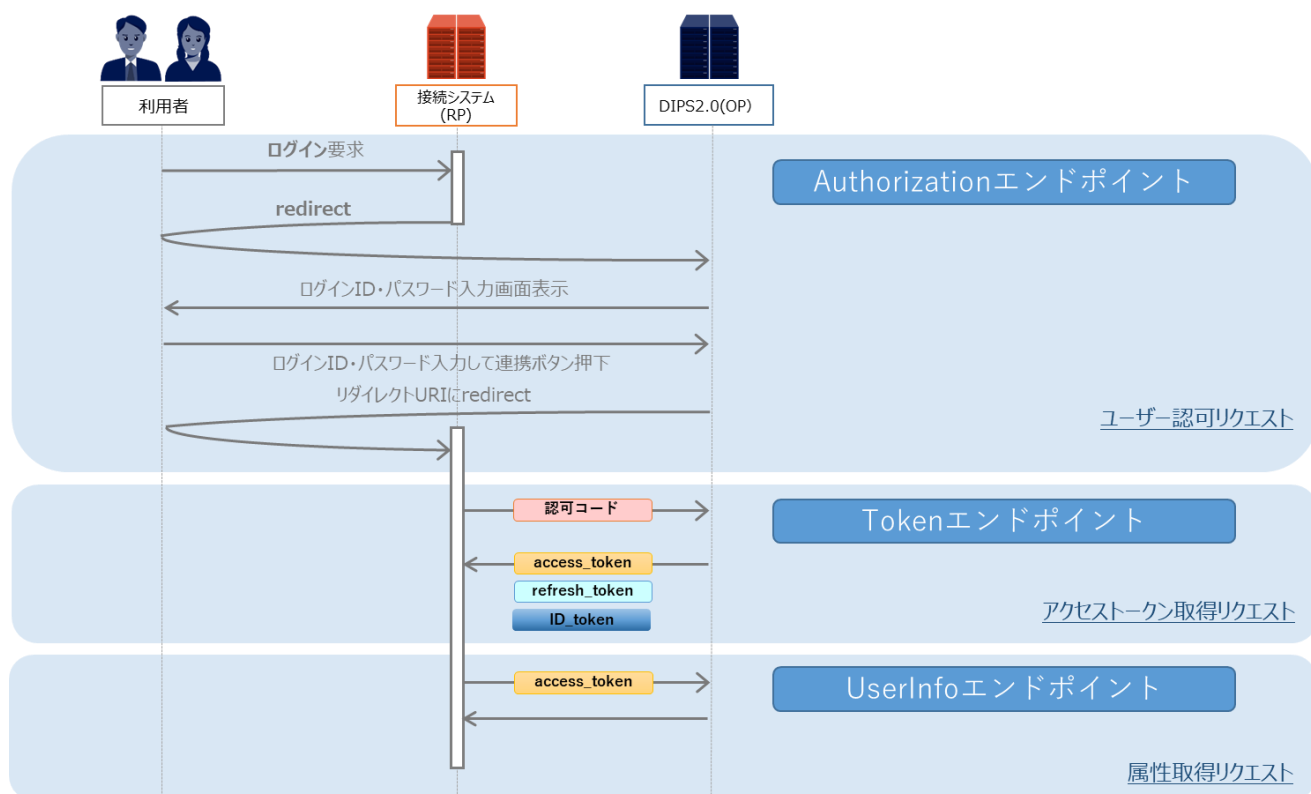
No	処理者	処理	説明
①	利用者	RP にアクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者はまず RP にアクセスする ・RP は DIPS2.0 の ID/パスワード入力画面に遷移するためのボタンまたはリンクを配置すること。
②	RP	認証リクエスト	<ul style="list-style-type: none"> ・OpenIDConnect の認証リクエストを呼び出す 詳細については「2.3.1 OpenIDConnect について」参照のこと
③	DIPS2.0	ログインに必要な認証画面を出力する	<ul style="list-style-type: none"> ・OpenIDConnect フローに従い処理 ・ID/パスワード画面を出力 ・同一ブラウザで既に認証済みで有効期限が切れていない場合、③～⑤の処理はスキップされる
④	利用者	ID/パスワード入力処理	<ul style="list-style-type: none"> ・DIPS 2.0 から出力された ID/パスワード入力画面に入力する
⑤	DIPS2.0	認証結果を確認	<ul style="list-style-type: none"> ・認証結果を確認する
⑥	DIPS2.0	認証レスポンス	<ul style="list-style-type: none"> ・RP に認証レスポンスを返し、リダイレクトする
⑦	RP	認証結果の検証	<ul style="list-style-type: none"> ・認証レスポンスで受け取った内容を検証

⑧	RP	アクセストークン取得リクエスト、 属性取得リクエスト	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセストークン取得リクエストによりアクセストークンを取得し ID トークンを検証する ・必要に応じアクセストークンをもとに属性取得リクエストを実施、属性情報を取得する 詳細については「2.3 API 詳細」参照のこと
⑨	RP	DIPS2.0 API (FPA) 呼び出し	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセストークンをもとに DIPS2.0 API (FPA) を呼び出し、DIPS2.0 の各種情報にアクセスする

2.3 API 詳細

DIPS2.0 との認証は、一般的な OpenIDConnect のシーケンスに則って行う。

2.3.1 全体シーケンス

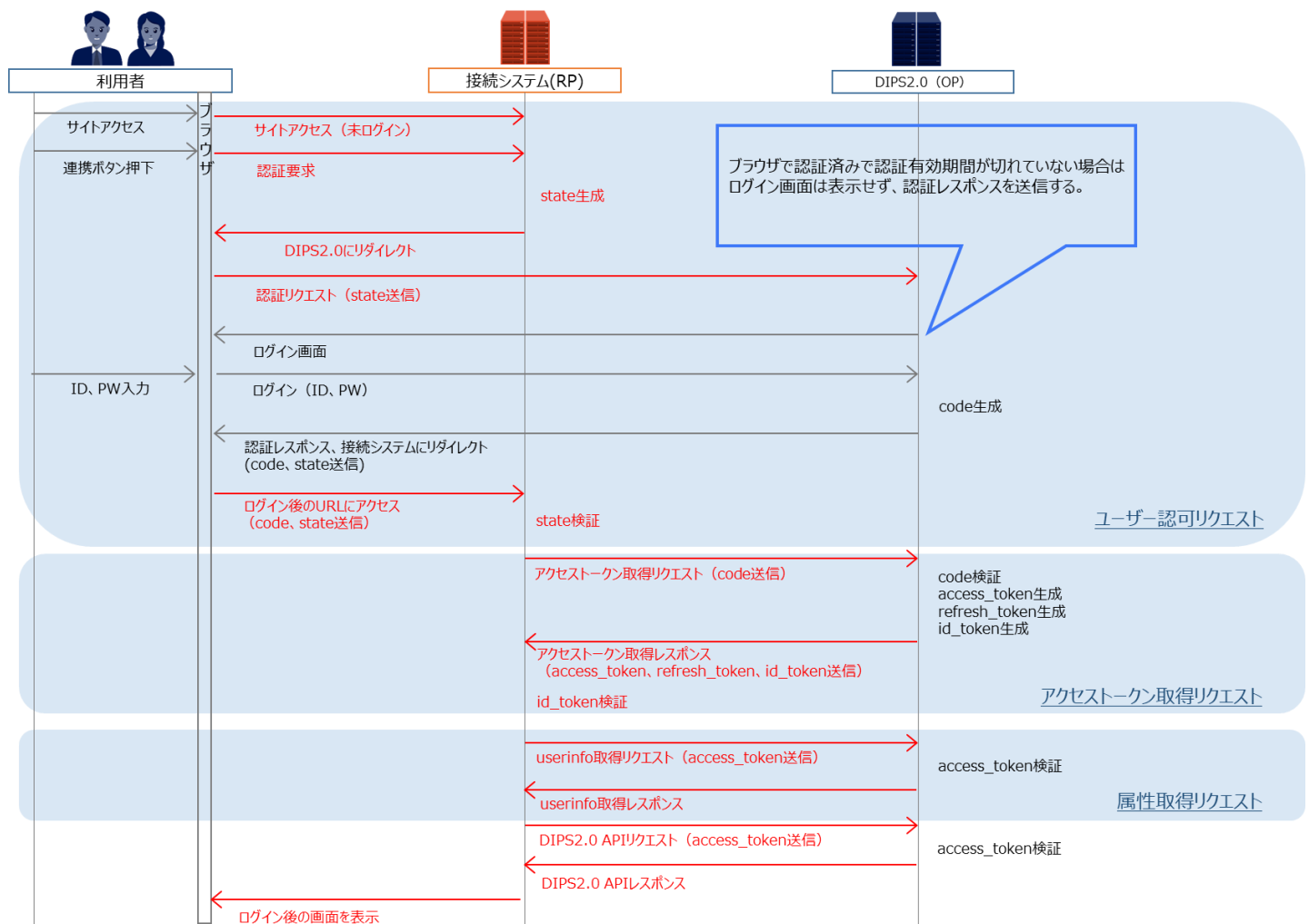


なお OpenIDConnect に関する用語は以下の通り。

用語	説明
OpenID Provider (OP)	ユーザーの認証を行う機能を有するサーバー。また、ユーザーの認証時に Relying Party から要求されたアイデンティティ情報を供給することができる REST エンドポイントを有するサーバー。 ※DIPS2.0 のこと。
Relying Party (RP)	OpenID Provider に ID Token とアイデンティティ情報を要求するサーバー。シングルサインオン対象のアプリケーションを指す。 ※接続システムのこと。
ID Token	認証と認可の情報を含む JWT(JSON Web Token)形式のトークン。
Access Token	UserInfo エンドポイント、許可・承認情報取得エンドポイントにアクセスするためのトークン。
UserInfo	Access Token を提示するクライアントに対して、アイデンティティ情報を提供する。

ログインフロー

赤字は RP に関連するフロー



2.3.2 ユーザー認可リクエスト

(1) 認証リクエスト

Authorization エンドポイント（ユーザーの認可を得るためのエンドポイント）へ以下リクエストを発行することで、ユーザーの認証状態・認可状態を判定し、適切なページへリダイレクトさせ、認可コードを返します。

①リクエスト

リクエスト URL

メソッド	GET
URL（本番）	https://www.dips-reg.mlit.go.jp/auth/realms/drs-req/protocol/openid-connect/auth
URL（検証）	https://www.stg.uafp.dips.mlit.go.jp/auth/realms/drs-req/protocol/openid-connect/auth

※環境によって切り替えが必要です。

リクエストヘッダ

ヘッダ名	設定値	備考
-	-	-

リクエストパラメータ

パラメータ名	必須	備考
response_type	○	「code」固定
client_id	○	RP 毎に予め定義する[Client ID]
redirect_uri	○	RP 毎に予め定義する[ログイン成功時等にリダイレクトする URL]
scope	○	「openid offline_access」固定
state	○	リクエストとそれに対するコールバックとの間の状態を保守するために使用されるパラメータ
ui_locales		以下の値のいずれか ja en 指定しない場合は Accept-Language リクエストヘッダに基づき日本語／英語表示が切り替わる

リクエストパラメータサンプル (本番)

`https://www.dips-reg.mlit.go.jp/auth/realms/drs-req/protocol/openid-connect/auth?client_id=sample&redirect_uri=http%3A%2F%2Fxxxxx%2Ftop &response_type=code&scope=openid offline_access&state=77fFs23rt02`

リクエストパラメータサンプル (検証)

`https://www.stg.uafp.dips.mlit.go.jp/auth/realms/drs-req/protocol/openid-connect/auth ?client_id=sample&redirect_uri= http%3A%2F%2Fxxxxx%2Ftop &response_type=code&scope=openid offline_access&state=77fFs23rt02`

②レスポンス(正常時)

リクエストに成功すると、申請者 ID およびパスワードを入力する画面に遷移します。



情報連携確認

ドローン情報基盤システムのログインID、パスワードを入力してください。

ドローン情報基盤システムに登録された無人航空機の飛行計画の参照及び更新を、ご利用のサービスが利用できるようになります。

ログインID

パスワード

プライバシーポリシーをご確認いただき、「同意して連携」ボタンを押してください。

同意して連携

③レスポンス(エラー時)

エラー発生時は、システムエラー画面に遷移します。



エラー

システムエラーが発生しました。

ご利用されているブラウザの画面を閉じた上で、再度ブラウザを起動してお試しください。

Copyright© MLIT Japan. All Rights Reserved.

一部のエラーについては、以下の URL にリダイレクトされます、

リダイレクト URL (エラー時)

URL (本番)	RP 毎に予め定義する[ログイン成功時等にリダイレクトする URL]
URL (検証)	RP 毎に予め定義する[ログイン成功時等にリダイレクトする URL]

※環境によって切り替えが必要です。

クエリパラメータ (エラー時)

パラメータ名	必須	備考
error	○	エラーコード
error_description		エラー内容の詳細な説明
state	○	リクエスト時に保存していた値をコールバック時の値が一致するか確認してください。一致しない場合には CSRF の可能性があります。

代表的なエラーコード

値	説明
unsupported_response_type	パラメータ「response_type」が不正

リダイレクトリクエストサンプル (エラー時)

[ログイン成功時等にリダイレクトする URL]?error=unsupported_response_type&state=QJFnyhLBzI

④レスポンス(システムメンテナンス時)

ドローン情報基盤システム 2.0 のシステムメンテナンス時は、メンテナンス画面に遷移します

 国土交通省


Drone / UAS Information Platform System

只今、サイトのメンテナンスを実施しております。

Sorry... Our site is under maintenance.

恐れ入りますが、お時間を置いて再度アクセスしていただきますようお願い申し上げます。

We apologize for the inconvenience, please access again after a while.

国土交通省 航空局HPは[こちら](#)をご確認ください。

Please check [here](#) for the website of the Civil Aviation Bureau of the Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism.


Drone / UAS Information Platform System

Copyright© MLIT Japan. All Rights Reserved.

(2) ログイン成功後の URL アクセスリクエスト

(1) の認証リクエストの結果ユーザーがログイン操作を実施すると、リダイレクトにより認可コード送信リクエストが発行されます。

①レスポンス

リダイレクト URL

URL (本番)	RP 毎に予め定義する[ログイン成功時等にリダイレクトする URL]
URL (検証)	RP 毎に予め定義する[ログイン成功時等にリダイレクトする URL]

※環境によって切り替えが必要です。

クエリパラメータ (正常時)

パラメータ名	必須	備考
code	○	認可コード
session_state	○	セッション状態
state	○	リクエスト時に保存していた値とコールバック時の値が一致するか確認してください。一致しない場合には CSRF の可能性があるため Token エンドポイントへのリクエストは実行しないでください。

リダイレクト URL サンプル (正常時)

[ログイン成功時にリダイレクトする URL]?state=77fFs23rt02&session_state=3eaa6c9d-10d4-408a-a5ab-28519f33c1df&code=f9f4...(省略)...f5dd

2.3.3 アクセストークン取得リクエスト

(1) アクセストークン取得リクエスト

Token エンドポイントへ以下リクエストを発行することで、アクセストークンとリフレッシュトークン（アクセストークン更新用）を返却します。

① リクエスト

リクエスト URL

メソッド	POST
URL（本番）	https://www.dips-reg.mlit.go.jp/auth/realms/drs-req/protocol/openid-connect/token
URL（検証）	https://www.stg.uafp.dips.mlit.go.jp/auth/realms/drs-req/protocol/openid-connect/token

※環境によって切り替えが必要です。

リクエストヘッダ

ヘッダ名	設定値	備考
Content-Type	application/x-www-form-urlencoded;charset=UTF-8	固定値

リクエストパラメータ

パラメータ名	必須	備考
grant_type	○	「authorization_code」固定
code	○	ユーザー認可リクエストで返却された認可コード
redirect_uri	○	RP 毎に予め定義する[ログイン成功時等にリダイレクトする URL]
client_id	○	RP 毎に予め定義する[Client ID]
client_secret	○	RP 毎に予め定義する[Client Secret]

② レスポンス(正常時)

レスポンスボディ(※JSON 形式)

パラメータ名	データ型	必須	説明
access_token	文字列	○	userinfo リクエスト発行時に必要な token
expires_in	数値	○	access_token の有効時間(秒)
refresh_expires_in	数値	○	refresh_token の有効時間(秒)
refresh_token	文字列	○	access_token の更新時に必要な token
token_type	文字列	○	「bearer」固定
id_token	文字列	○	ID トークン (JWT (JSON Web Token))
not-before-policy	数値	○	アクセストークンの有効性確認のための値
session_state	文字列	○	セッション状態
scope	文字列	○	「openid profile offline_access」固定

レスポンスボディサンプル

```
{
  access_token:"eyJh...(省略)40v3g",
  expires_in:300,
  refresh_expires_in:300,
  refresh_token:"eyJ...Bou",
  token_type:"bearer",
  id_token:"eyJ...dgg",
  not-before-policy:0,
  session_state:"3eaa6c9d-10d4-408a-a5ab-28519f33c1df",
  scope:"openid profile offline_access"
}
```

③ レスポンス(エラー時)

レスポンスボディ (エラー時)

パラメータ名	データ型	必須	備考
error	文字列	○	エラーコード
error_description	文字列	○	エラー内容の詳細な説明

代表的なエラーコード

値	HTTP ステータスコード	説明
unauthorized_client	400	パラメータ「client_id」「client_secret」が不正
invalid_request	400	パラメータ「grant_type」が不正
invalid_grant	400	認可コードが不正、期限切れ、無効 パラメータ「redirect_uri」が不正

レスポンスボディサンプル (エラー時)

```
{
  "error": "invalid_grant",
  "error_description": "JpaAuthorizationCodeRepository: no authorization code
found for value SCmPT6NE7jUIUHyi533tP4"
}
```

(2) アクセストークン取得リクエスト (リフレッシュ)

Token エンドポイントへ以下リクエストを発行することで、更新されたアクセストークンを返却します。

① リクエスト

リクエスト URL

メソッド	POST
URL (本番)	https://www.dips-reg.mlit.go.jp/auth/realms/drs-req/protocol/openid-connect/token
URL (検証)	https://www.stg.uafp.dips.mlit.go.jp/auth/realms/drs-req/protocol/openid-connect/token

※環境によって切り替えが必要です。

リクエストヘッダ

ヘッダ名	設定値	備考
Content-Type	application/x-www-form-urlencoded; charset=UTF-8	固定値

リクエストパラメータ

パラメータ名	必須	備考
grant_type	○	「refresh_token」固定
client_id	○	RP 毎に予め定義する[Client ID]
client_secret	○	RP 毎に予め定義する[Client Secret]
refresh_token	○	Token エンドポイントで返却される refresh_token
scope	○	「openid」固定

② レスポンス(正常時)

レスポンスボディ(※JSON 形式)

パラメータ名	データ型	必須	説明
access_token	文字列	○	userinfo リクエスト発行時に必要な token
expires_in	数値	○	access_token の有効時間(秒)
refresh_expires_in	数値	○	refresh_token の有効時間(秒)
refresh_token	文字列	○	access_token の更新時に必要な token
token_type	文字列	○	「bearer」固定
id_token	文字列	○	ID トークン (JWT (JSON Web Token))
not-before-policy	数値	○	アクセストークンの有効性確認のための値
session_state	文字列	○	セッション状態
scope	文字列	○	「openid profile offline_access」固定

レスポンスボディサンプル

```
{
  access_token:"eyJh...40v3g",
  expires_in:300,
  refresh_expires_in:3600,
  refresh_token:"eyJ...BoU",
  token_type:"bearer",
  id_token:"eyJ...dgg",
  not-before-policy:0,
  session_state:"3eaa6c9d-10d4-408a-a5ab-28519f33c1df",
  scope:"openid profile offline_access"
}
```

③ レスポンス(エラー時)

レスポンスボディ (エラー時)

パラメータ名	データ型	必須	備考
error	文字列	○	エラーコード
error_description	文字列	○	エラー内容の詳細な説明

代表的なエラーコード

値	HTTP ステータスコード	説明
unauthorized_client	400	パラメータ「client_id」「client_secret」が不正
invalid_request	400	パラメータ「grant_type」が不正
invalid_grant	400	認可コードが不正、期限切れ、無効 パラメータ「redirect_uri」が不正

レスポンスボディサンプル (エラー時)

```
{
  "error": "invalid_grant",
  "error_description": "JpaAuthorizationCodeRepository: no authorization code
found for value SCmPT6NE7jUIUHyi533tP4"
}
```

2.3.4 属性取得リクエスト

(1) 属性取得リクエスト

UserInfo エンドポイントへ以下リクエストを発行することで、ユーザーの属性情報を返却します。

① リクエスト

リクエスト URL

メソッド	GET
URL (本番)	https://www.dips-reg.mlit.go.jp/auth/realms/drs-req/protocol/openid-connect/userinfo
URL (検証)	https://www.stg.uafp.dips.mlit.go.jp/auth/realms/drs-req/protocol/openid-connect/userinfo

※環境によって切り替えが必要です。

リクエストヘッダ

ヘッダ名	設定値	備考
Authorization	Bearer [access_token]	Token エンドポイントで返却される access_token

② レスポンス

レスポンスボディ (※JSON 形式)

パラメータ名	データ型	必須	説明
sub	文字列	○	アカウント管理番号 (内部的な ID を返却)
preferred_username	文字列	○	ユーザー名

レスポンスボディサンプル

```
{
  "sub": "f:0ee2d184-99ec-443f-b738-f393451aef4c:18000021",
  "preferred_username ": "18000021"
}
```

③ レスポンス(エラー時)

レスポンスボディ (エラー時)

パラメータ名	データ型	必須	備考
error	文字列	○	エラーコード
error_description	文字列	○	エラー内容の詳細な説明

代表的なエラーコード

値	HTTP ステータスコード	説明
invalid_token	401	アクセストークン不正、期限切れ、無効
invalid_request	400	アクセストークンなし

レスポンスボディサンプル (エラー時)

```
{
  "error": "invalid_token",
  "error_description": "Invalid access token: eyJrawQ(…省略…)ziPw"
}
```


2.3.5 各リクエスト検証方法

(1) state 検証

State の検証は以下のように実施します。

No	検証方法
1	ユーザー認可のレスポンスで取得した state の値が、リクエストで送信した値と同じであること。

(2) ID トークン検証

id_token は、JSON Web Token (JWT)形式となっており、「.」(ピリオド)区切りで、ヘッダ部、ペイロード部、署名部に分かれています。nonce はペイロード部に含まれています。

ヘッダ部、ペイロード部は Base64 でエンコードされており、以下のような値が設定されています。

※ id_token の検証で使用する主要なものを記載しています。実際には他の値も含まれています。

分類	パラメータ名	説明
ヘッダ部	alg	id_token の署名に使用されるハッシュアルゴリズム。
ペイロード部	iss	id_token の発行者。(本番) 「https://www.dips-reg.mlit.go.jp/auth/realms/drs-req」となる。 id_token の発行者。(検証) 「https://www.stg.uafp.dips.mlit.go.jp/auth/realms/drs-req」となる。 ※環境によって切り替えが必要です。
	aud	id_token の受け取り者。RP の client_id が設定される。
	exp	id_token の有効期限。 UNIX タイム (UTC の 1970/1/1 00:00:00 からの経過秒数) となる。
	iat	id_token の発行時刻。 UNIX タイム (UTC の 1970/1/1 00:00:00 からの経過秒数) となる。
	auth_time	ユーザーの認証が行われた時刻。 UNIX タイム (UTC の 1970/1/1 00:00:00 からの経過秒数) となる。

ID トークンの検証は以下のように実施します。

No	検証方法
1	iss(id_token の発行者)の値が「https://www.dips-reg.mlit.go.jp/auth/realms/drs-req」と一致することを確認する。（本番） iss(id_token の発行者)の値が「https://www.stg.uafp.dips.mlit.go.jp/auth/realms/drs-req」と一致することを確認する。（検証）
2	aud(id_token の受け取り者)の値が認証リクエストで送信した client_id と一致することを確認する。
3	exp(id_token の有効期限)が現在時刻より後であることを確認する。
4	iat(id_token の発行時刻)が現在時刻より前で、古すぎないことを確認する。 ※どのくらい古い id_token を許容するかは、RP 側の判断とする。
5	auth_time(ユーザーの認証が行われた時刻)が現在時刻より前で、古すぎないことを確認する。 ※どのくらい古いユーザーの認証時刻を許容するかは、RP 側の判断とする。

2.3.6 許可・承認情報取得 API

認証された申請者の許可・承認情報を取得します。

① リクエスト

リクエスト URL

メソッド	GET
API パス (本番)	https://www.uafp.dips.mlit.go.jp/req-pub/api/v1/appliers/me/permissions
API パス (検証)	https://www.stg.uafp.dips.mlit.go.jp/req-pub/api/v1/appliers/me/permissions

※環境によって切り替えが必要です。

リクエストヘッダ

ヘッダ名	設定値	備考
Authorization	Bearer [access_token]	Token エンドポイントで返却される access_token

② レスポンス(正常時)

レスポンスボディ

No	項目名	パラメータ名	データ型	必須	備考
1	許可・承認情報	permissions	配列	○	配列指定。 0 件～N 件
2	許可番号	permissionNumber	文字列	○	最大 19 文字
3	許可番号 2	permissionNumber2	文字列		最大 19 文字
4	申請受付番号	receptionNumber	文字列	○	最大 10 文字 英字 (A～Z・a～z) 、数字 (0～9)
5	許可日	permissionDate	文字列	○	YYYY-MM-DD 形式。
6	許可期間 (自)	permissionPeriodStart	文字列	○	YYYY-MM-DD 形式。
7	許可期間 (至)	permissionPeriodEnd	文字列	○	YYYY-MM-DD 形式。
8	飛行場所	flightLocation	文字列	○	最大 600 文字
9	飛行経路	flightRoutes	配列	○	配列指定。 0 件～5 件
10	飛行経路名称	routeName	文字列	○	最大 30 文字
11	飛行経路の緯度経度	routeLatlons	配列 (文字列)	○	配列指定 0 件～3 件 配列 1 件あたり、構成点 (※) を緯度、経度の順に度分秒表記で列挙 AABBCC AAABBCC (AAA : 度、BB : 分、CC : 秒) (※) 図形が円の場合、中心点の緯度、経度のみを出力 1 件最大 600 文字
12	人・家屋の密集地域の上空	aboveDenselyInhabitedDistricts	真偽値	○	true:該当、false:該当なし
13	地表・水面から 150m 以上の高さの空域	moreThan150mAboveTheGround	真偽値	○	true:該当、false:該当なし
14	空港周辺	aroundAirports	真偽値	○	true:該当、false:該当なし

15	人・物件から 30m 未満の距離	lessThan30m	真偽値	○	true:該当、false:該当なし
16	催し物上空の飛行	overEventSites	真偽値	○	true:該当、false:該当なし
17	夜間の飛行	nightOperation	真偽値	○	true:該当、false:該当なし
18	目視外での飛行	beyondVisualLine OfSight	真偽値	○	true:該当、false:該当なし
19	危険物の輸送	transportHazardousMaterials	真偽値	○	true:該当、false:該当なし
20	物件投下	dropObjects	真偽値	○	true:該当、false:該当なし
21	機体情報	uaInfos	配列	○	1 件~300 件
22	製造者名	uaMaker	文字列	○	最大 100 文字
23	型式／名称	uaName	文字列	○	最大 100 文字
24	登録記号等	regSymbol	文字列	○	最大 15 桁

レスポンスボディサンプル（正常時）

```
{
  "permissions": [ {
    "permissionNumber": "東空運 1",
    "permissionNumber2": "東空検 2",
    "receptionNumber": "P210500002",
    "permissionDate": "2021-05-20",
    "permissionPeriodStart": "2021-05-20",
    "permissionPeriodEnd": "2022-05-19",
    "flightLocation": "東京都千代田区",
    "flightRoutes": [ {
      "routeName": "name1",
      "routeLatlons": [ "353551 1394527 353033 1394533 353035 1395209 353522
1395122", "353524 1395324 353050 1395348 353058 1395906 353508 1395708" ]
    }, {
      "routeName": "name2",
      "routeLatlons": [ "354352 1390353 353235 1390614 353407 1394528 354232
1394335", "352728 1390725 351628 1390701 351846 1394653 352654 1394455" ]
    }, {
      "routeName": "name3",
      "routeLatlons": [ ]
    }
  ],
  "aboveDenselyInhabitedDistricts": true,
}
```

```
"moreThan150mAboveTheGround" : false,
"aroundAirports" : false,
"lessThan30m" : false,
"overEventSites" : false,
"nightOperation" : true,
"beyondVisualLineOfSight" : false,
"transportHazardousMaterials" : false,
"dropObjects" : false,
"uaInfos" : [ {
  "uaMaker" : "DJI",
  "uaName" : "PHANTOM 4 RTK",
  "regSymbol" : "JU121678901Y"
}, {
  "uaMaker" : "DJI",
  "uaName" : "MATRICE 200 V2",
  "regSymbol" : "JU121678901Z"
} ]
} ]
}
```

レスポンスボディサンプル（検索結果 0 件）

```
{
  permissions : []
}
```

③ レスポンス(エラー時)

レスポンス コード(エラー時)

HTTP ステータス	意味	説明
400	リクエストパラメータエラー	処理失敗(パラメータ不正)
500	API 内システムエラー	予期しないシステムエラーが発生した場合

レスポンスボディ (エラー時)

パラメータ名	データ型	必須	備考
errorCode	String	○	エラーコード
errorMessage	String	○	エラー内容の詳細な説明

レスポンスボディサンプル (エラー時)

<pre>{ "errorCode": "ERROR001", "errorMessage": "システムエラーが発生しました." }</pre>

2.3.7 許可・承認申請受付 API

認証された申請者に係る許可・承認申請を受け付けます。

申請可能な項目は、②のリクエストボディの備考欄に示す条件に準拠する項目のみになります。

なお、「登録記号(regSymbol)」は、ドローン情報基盤システム 2.0（登録機能）に照会を行い、無効と判断された場合はエラーとなります。また、ドローン情報基盤システム 2.0（登録機能）のメンテナンス等の理由により照会ができない場合もエラーとなります。

①リクエスト

リクエスト URL

メソッド	POST
URL (本番)	https://www.uaftp.dips.mlit.go.jp/req-pub/api/v1/appliers/me/permissionRegister
URL (検証)	https://www.stg.uaftp.dips.mlit.go.jp/req-pub/api/v1/appliers/me/permissionRegister

※環境によって切り替えが必要です。

リクエストヘッダ

ヘッダ名	設定値	備考
Authorization	Bearer [access_token]	取得された許可申請のトークンの access_token を設定する。
Content-Type	application/json;charset=UTF-8	固定値

②リクエスト(正常時)

リクエストボディ

No	項目名	パラメータ名	データ型	必須	備考
1	申請種別	formKind	文字列	○	「1:新規」固定
2	カテゴリー	category	文字列	○	「2:カテゴリーⅡA」固定
3	空撮	airShot	真偽値	○	true:該当、false:該当なし 「空撮、報道取材、警備、農林水産業、測量、環境調査、設備メンテナンス、インフラ点検・保守、資材管理、輸送・宅配、自然観測、事故・災害対応等」が少なくとも一つに該当する
4	報道取材	news	真偽値	○	
5	警備	guard	真偽値	○	
6	農林水産業	maff	真偽値	○	
7	測量	survey	真偽値	○	
8	環境調査	research	真偽値	○	
9	設備メンテナンス	facilityMaint	真偽値	○	
10	インフラ点検・保守	infra	真偽値	○	
11	資材管理	materia	真偽値	○	

12	輸送・宅配	transport	真偽値	○	
13	自然観測	nature	真偽値	○	
14	事故・災害対応等	accident	真偽値	○	
15	その他 1	otherGyomu	真偽値	○	「false:該当なし」固定
16	趣味	hobby	真偽値	○	「false:該当なし」固定
17	研究開発	rschAndDvlpmt	真偽値	○	「false:該当なし」固定
18	その他 2	otherGyomugai	真偽値	○	「false:該当なし」固定
19	立入管理措置（補助者の配置）の有無	ostCtrlMsrsPlcmtOfAsstsExstnc	真偽値	○	true:該当、false:該当なし 「立入管理措置（補助者の配置）の有無」、「立入管理措置（立入管理区画の設定）の有無」、「立入管理措置（立入禁止区画の設定）の有無」の少なくとも1つに該当する。
20	立入管理措置（立入管理区画の設定）の有無	ostCtrlMsrsSetAccessCtrlAraExstnc	真偽値	○	
21	立入管理措置（立入禁止区画の設定）の有無	ostCtrlMsrsSetOfLimitsZnExstnc	真偽値	○	
22	立入管理措置（立入管理区画の設定（レベル3飛行））の有無	ostCtrlMsrsSetAccessCtrlAraLevel3Exstnc	真偽値	○	「false:該当なし」固定
23	立入管理措置（立入管理区画の設定（レベル3.5飛行関連））の有無	ostCtrlMsrsSetAccessCtrlAraLevel35Exstnc	真偽値	○	「false:該当なし」固定
24	立入管理措置（その他）の有無	ostCtrlMsrsOtherExstnc	真偽値	○	「false:該当なし」固定
25	人・家屋の密集地域の上空	aboveDenselyInhabitedDistricts	真偽値	○	true:該当、false:該当なし
26	飛行理由（人・家屋の密集地域の上空）	aboveDenselyInhabitedDistrictsCode	文字列	△	人・家屋の密集地域の上空を該当する場合、必須 001：飛行の目的と同じ 002：飛行練習、技量の維持・向上又は大会等開催のため
27	人・物件から 30m 未満の距離	lessThan30m	真偽値	○	true:該当、false:該当なし
28	飛行理由（人・物件から 30m 未満の距離）	lessThan30mCode	文字列	△	人・物件から 30m 未満の距離を該当する場合、必須 「001：飛行の目的と同じ」固定
29	夜間の飛行	nightOperation	真偽値	○	true:該当、false:該当なし
30	飛行理由（夜間の飛行）	nightOperationCode	文字列	△	夜間の飛行を該当する場合、必須 「001：飛行の目的と同じ」固定

31	目視外での飛行	beyondVisualLineOfSight	真偽値	○	true:該当、false:該当なし
32	飛行理由（目視外での飛行）	beyondVisualLineOfSightCode	文字列	△	目視外での飛行を該当する場合、必須 001：飛行の目的と同じ 002：F P Vやモニター監視により飛行する必要があるため
33	危険物の輸送	transportHazardousMaterials	真偽値	○	true:該当、false:該当なし
34	飛行理由（危険物の輸送）	transportHazardousMaterialsCode	文字列	△	危険物の輸送を該当する場合、必須 001：飛行の目的と同じ 002：農薬散布のため
35	物件投下	dropObjects	真偽値	○	true:該当、false:該当なし
36	飛行理由（物件投下）	dropObjectsCode	文字列	△	物件投下を該当する場合、必須 001：飛行の目的と同じ 003：農薬散布のため
37	地表・水面から 150m 以上の高さの空域	moreThan150mAboveTheGround	真偽値	○	「false:該当なし」固定
38	空港周辺	aroundAirports	真偽値	○	「false:該当なし」固定
39	催し物上空の飛行	overEventSites	真偽値	○	「false:該当なし」固定
40	年間の飛行	annualFlight	文字列	○	1:はい、2:いいえ
41	飛行する期間（開始日）	formStart	文字列	○	YYYY/MM/DD 形式
42	飛行する期間（終了日）	formEnd	文字列	○	YYYY/MM/DD 形式
43	飛行経路の特定	flightRouteSpecific	文字列	○	「1:特定しない」固定
44	飛行場所	flyLocation	文字列	○	1:日本全国、3:都道府県
45	提出先区分	destinationKbn	文字列	○	01:東京航空局、02:大阪航空局
46	提出先コード	destinationCode	文字列	○	ECAB:東京航空局、WCAB:大阪航空局
47	飛行場所（都道府県）	keninfo	配列	△	飛行場所が「3:都道府県」の場合、必須 別紙 3 都道府県コードのデータ定義に記載されている都道府県コードを繰り返し 飛行場所が「3:都道府県」以外の場合、空配列で設定
48	マニュアル選択	manual	文字列	○	「1:航空局標準マニュアルを使用」固定
49	航空局標準マニュアル 01（経路を特定する飛行）	cvlAvtnBruStddMnl01	真偽値	○	true:該当、false:該当なし

50	航空局標準マニュアル 02（経路を特定しない飛行）	cvlAvtnBruStddMnl02	真偽値	○	「航空局標準マニュアル 02（経路を特定しない飛行）」、「航空局標準マニュアル（空中散布）」、「航空局標準マニュアル 02（インフラ点検 / 経路を特定しない飛行）」の少なくとも一つに該当する 「航空局標準マニュアル 01（経路を特定する飛行）」、「航空局標準マニュアル（研究開発）」、「航空局標準マニュアル 01（インフラ点検 / 経路を特定する飛行）」は「false（該当なし）固定」
51	航空局標準マニュアル（空中散布）	cvlAvtnBruStddMnlArlSpry	真偽値	○	
52	航空局標準マニュアル（研究開発）	cvlAvtnBruStddMnlRschAdDvlpmt	真偽値	○	
53	航空局標準マニュアル 01（インフラ点検 / 経路を特定する飛行）	cvlAvtnBruStddMnl01InfrstrteInspcn	真偽値	○	
54	航空局標準マニュアル 02（インフラ点検 / 経路を特定しない飛行）	cvlAvtnBruStddMnl02InfrstrteInspcn	真偽値	○	
55	申請書操縦者情報	pilotInfos	配列	○	1 件～N 件
56	操縦者名	pilotName	文字列	○	最大 128 文字
57	操縦者名カナ	pilotNamekana	文字列	○	最大 128 文字 ※カナのスペースは省略して入力してください。
58	住所（国／地域）	pilotCountryCode	文字列	○	「別紙 2 国コードのデータ定義」に記載されている国コード
59	住所（都道府県）	pilotPrefectureCode	文字列	○	「別紙 3 都道府県コードのデータ定義」に記載されている都道府県コード
60	住所	pilotAddress	文字列	○	最大 368 文字
61	電話番号（国／地域）	pilotCountryCodeTel	文字列	○	「別紙 2 国コードのデータ定義」に記載されている国コード
62	電話番号	pilotPhoneNumber	文字列	○	最大 15 文字
63	メールアドレス	pilotMailAddress	文字列	○	最大 254 文字
64	技能証明書番号	skillCertificateNumber	文字列		半角英数 11 桁
65	操縦者の飛行経歴（10 時間以上）の有無	pilotCareer10Hour	文字列	○	「1:はい」固定
66	安全に飛行するために必要な知識の有無	pilotKnowledge	文字列	○	「1:はい」固定
67	安全に飛行するために必要な一般技量の有無	pilotSkill	文字列	○	「1:はい」固定

68	安全に遠隔操作するために必要な技量の有無	pilotRemoteskill	文字列	○	1:はい、3:該当の操作・操縦を行わない
69	安全に自動操縦するために必要な技量の有無	pilotAutopilotskill	文字列	○	「安全に遠隔操作するために必要な技量の有無」、「安全に自動操縦するために必要な技量の有無」の少なくとも一つが「1:はい」であること。
70	回転翼航空機の夜間飛行の適合性の有無	addStdRotorNightFly	文字列	△	「1:適」固定 ①「夜間の飛行」が true の場合 飛行させる機体の「機体の種類」(※)に関する「夜間飛行の適合性の有無」が必須、 上記以外の場合は空。 ②「目視外の飛行」が true の場合 飛行させる機体の「機体の種類」(※)に関する「目視外飛行の適合性の有無」が必須、 上記以外の場合は空。 ③「物件投下」が true の場合 飛行させる機体の「機体の種類」(※)に関する「物件投下の適合性の有無」が必須、 上記以外の場合は空。 ※申請書機体情報に登録された機体かつ、申請書製造者名及び申請書型式／名称に登録された機体の種類
71	回転翼航空機の目視外飛行の適合性の有無	addStdRotorOutsideFly	文字列	△	
72	回転翼航空機の物件投下の適合性の有無	addStdRotorDrop	文字列	△	
73	飛行機の夜間飛行の適合性の有無	addStdAirplaneNightFly	文字列	△	
74	飛行機の目視外飛行の適合性の有無	addStdAirplaneOutsideFly	文字列	△	
75	飛行機の物件投下の適合性の有無	addStdAirplaneDrop	文字列	△	
76	滑空機の夜間飛行の適合性の有無	addStdGlidersNightFly	文字列	△	
77	滑空機の目視外飛行の適合性の有無	addStdGlidersOutsideFly	文字列	△	
78	滑空機の物件投下の適合性の有無	addStdGlidersDrop	文字列	△	
79	飛行船の夜間飛行の適合性の有無	addStdAirshipNightFly	文字列	△	
80	飛行船の目視外飛行の適合性の有無	addStdAirshipOutsideFly	文字列	△	
81	飛行船の物件投下の適合性の有無	addStdAirshipDrop	文字列	△	
82	代替的安全対策（夜間・目視外・物件投下）	flightModeSafty	文字列	○	「空」固定
83	申請書製造者名	formDroneMaker	文字列	○	最大 100 文字
84	申請書型式／名称	formDroneName	文字列	○	最大 100 文字
85	申請書機体情報	uaInfos	配列	○	1 件～N 件
86	登録記号	regSymbol	文字列	○	最大 12 文字

87	型式認証書番号	modelCertificationBookNumber	文字列		最大 7 文字
88	型式認証種別	modelCertificationType	文字列		1:第一種、2:第二種 型式認証書番号を設定した場合必須
89	機体認証書番号	aircraftCertificationBookNumber	文字列		最大 11 文字
90	機体認証種別	aircraftCertificationType	文字列		1:第一種、2:第二種 機体認証書番号を設定した場合必須
91	製造者名	uaMaker	文字列	○	最大 100 文字
92	型式／名称	uaName	文字列	○	最大 100 文字
93	機体の種類	uaType	文字列	○	1 : 飛行機 2 : 回転翼航空機（ヘリコプター） 3 : 回転翼航空機（マルチローター） 4 : 回転翼航空機（その他） 5 : 滑空機 6 : 飛行船
94	総重量※	uaMaxWeight	数値	○	0.0001～99999 小数点を含めた 8 桁以内、小数点以下は 4 桁以内 ※通報を行う飛行形態で入力すること。ただし、それが困難な場合には、最大離陸重量を記載すること。
95	製造番号等	uaSerialNum	文字列	○	最大 300 文字
96	無人航空機飛行規程または使用条件指定書の遵守有無	folwSpcfctnTrmsUseEtcUmndArlVhclFlgtRgltns	文字列		機体認証・型式認証を持つ場合に、使用条件指定書遵守しない申請を認めない：「1:はい」固定 「型式認証書番号」、「機体認証書番号」のいずれも設定していない場合：「空」固定
97	基準適合性に関する情報（一般）	-	-	-	-
98	1.鋭利な突起物のない構造であること（構造上、必要なものを除く）。	compatible1	文字列	○	「1:適」固定
99	2.無人航空機の位置及び向きが正確に認識できる灯	compatible2	文字列	○	「1:適」固定

		火又は表示等を有していること。				
100		3.無人航空機を飛行させる者が燃料又はバッテリーの状態を確認できること。	compatible3	文字列	○	「1:適」固定
101		基準適合性に関する情報 (遠隔操作関係)	-	-	-	-
102		1.特別な操縦技術又は過度な注意力を要することなく、安定した離陸および着陸ができること。	remote1	文字列	○	1:適、3:該当せず
103		2.特別な操縦技術又は過度の注意力を要することなく、安定した飛行（上昇、前後移動、水平方向の飛行、ホバリング（回転翼機）、下降等）ができること。	remote2	文字列	○	1:適、3:該当せず
104		3.緊急時に機体が暴走しないよう、操縦装置の主電源の切断又は同等な手段により、モーター又は発動機を停止できること。	remote3	文字列	○	1:適、3:該当せず
105		4.操縦装置は、操作の誤りのおそれができる限り少ないようにしたものであること。	remote4	文字列	○	1:適、3:該当せず
106		5.操縦装置により適切に無人航空機を制御できること。	remote5	文字列	○	1:適、3:該当せず
107		基準適合性に関する情報 (自動操縦関係)	-	-	-	-
108		1.自動操縦システムにより、安定した離陸及び着陸ができること。	autopilot1	文字列	○	1:適、3:該当せず
109		2.自動操縦システムにより、安定した飛行（上昇、前後移動、水平方向の飛行、ホバリング（回転翼	autopilot2	文字列	○	1:適、3:該当せず

		機)、下降等) ができること。				
110		3.あらかじめ設定された飛行プログラムにかかわらず、常時、不具合発生時等において、無人航空機を飛行させる者が機体を安全に着陸させられるよう、強制的に操作介入ができる設計であること。	autopilot3	文字列	○	1:適、3:該当せず
111		総重量が 25kg 以上の機体の場合の入力	-	-	-	-
112		1. 実施しようとする飛行において想定される気象条件その他の運用条件を設定し、当該条件下において、安定した離陸、着陸及び飛行ができること。	stableFlight	文字列	△	総重量が 25kg 以上の場合、必須「1:適」固定
113		2.機体と操縦者との間の通信は、他の機器に悪影響を与えないこと。	communicationImpact	文字列	△	総重量が 25kg 以上の場合、必須「1:適」固定
114		3.発動機、モーター又はプロペラ（ローター）が故障した後、これらの破損した部品が飛散する恐れができる限り少ない構造であること。	antiScattering	文字列	△	総重量が 25kg 以上の場合、必須「1:適」固定
115		4.事故発生時にその原因調査をするための飛行諸元を記録できる機能を有すること。	recordFlight	文字列	△	総重量が 25kg 以上の場合、必須「1:適」固定
116		5.想定される不具合モードに対し、適切なフェールセーフ機能を有すること。	failSafe	文字列	△	総重量が 25kg 以上の場合、必須「1:適」固定
117		危害を軽減する構造の有無	reduceHam	文字列	△	「人・家屋の密集地域の上空」または「人・物件から 30m 未満の距離」が true の場合、必須「1:適」固定 上記以外の場合、「空」固定

118	代替対策（危害を軽減する構造の有無）	reduceHamOtherText	文字列	△	「空」固定
119	灯火の有無	visiblityLight	文字列	△	「夜間の飛行」が true の場合、必須 「1:適」固定 上記以外の場合、「空」固定
120	カメラ等による監視の有無	camera	文字列	△	「目視外の飛行」が true の場合、必須 「1:適」固定 上記以外の場合、「空」固定
121	代替対策（カメラ等による監視の有無）	cameraOtherText	文字列	△	「空」固定
122	無人航空機の位置及び異常の有無の把握	noFault	文字列	△	「目視外の飛行」が true の場合、必須 「1:適」固定 上記以外の場合、「空」固定
123	危機回避機能（フェールセーフ機能）の有無	crisis	文字列	△	「目視外の飛行」が true の場合、必須 「1:適」固定 上記以外の場合、「空」固定
124	危険物の輸送に適した装備の有無	danger	文字列	△	「危険物の輸送」が true の場合、必須 「1:適」固定 上記以外の場合、「空」固定
125	不用意に物件を投下しない機構の有無	noDropping	文字列	△	「物件投下」が true の場合、必須 「1:適」固定 上記以外の場合、「空」固定
126	保険会社名	insurance	文字列	△	最大 60 文字 ※複数の保険に加入している場合、 No.131～134 は代表する 1 件の内容を設定してください。
127	商品名	productName	文字列	△	最大 60 文字
128	補償金額（対人）	interPerson	数値	△	最大 9999999999 ※無制限の場合は-1 を設定してください。
129	補償金額（対物）	interObject	数値	△	最大 9999999999 ※無制限の場合は-1 を設定してください。
130	賠償能力の有無	cmpstnAblty	文字列	○	1: 有り、2: 無し
131	緊急連絡先	emergencyTel	文字列	○	最大 60 文字
132	電話番号（国／地域）	countryCodeTel	文字列	○	「別紙 2 国コードのデータ定義」に記載されている国コード
133	電話番号	tel	文字列	○	最大 11 文字

134	許可書形式	permissionForm	文字列	○	1: 電子許可書、2: 紙許可書
-----	-------	----------------	-----	---	------------------

リクエストボディサンプル

```
{
  "formKind": "1",
  "category": "2",
  "airShot": true,
  "news": true,
  "guard": true,
  "maff": false,
  "survey": true,
  "research": true,
  "facilityMaint": true,
  "infra": false,
  "materia": false,
  "transport": false,
  "nature": false,
  "accident": false,
  "otherGyomu": false,
  "hobby": false,
  "rschAndDvlpmt": false,
  "otherGyomugai": false,
  "ostCtrlMsrsPlcmtOfAsstsExstnc": true,
  "ostCtrlMsrsSetAccsCtrlAraExstnc": false,
  "ostCtrlMsrsSetOflmtsZnExstnc": false,
  "ostCtrlMsrsSetAccsCtrlAraLevel3Exstnc": false,
  "ostCtrlMsrsSetAccsCtrlAraLevel35Exstnc": false,
  "ostCtrlMsrsOtherExstnc": false,
  "aboveDenselyInhabitedDistricts": true,
  "aboveDenselyInhabitedDistrictsCode": "001",
  "lessThan30m": true,
  "lessThan30mCode": "001",
  "nightOperation": false,
  "nightOperationCode": "",
  "beyondVisualLineOfSight": false,
  "beyondVisualLineOfSightCode": "",
  "transportHazardousMaterials": false,
  "transportHazardousMaterialsCode": ""
}
```

```

"dropObjects": false,
"dropObjectsCode": "",
"moreThan150mAboveTheGround": false,
"aroundAirports": false,
"overEventSites": false,
"annualFlight": "2",
"formStart": "2022/12/20",
"formEnd": "2023/04/30",
"flightRouteSpecific": "1",
"flyLocation": "3",
"destinationKbn": "01",
"destinationCode": "ECAB",
"keninfo": [
    "13"
],
"manual": "1",
"cvlAvtnBruStddMnl01": false,
"cvlAvtnBruStddMnl02": true,
"cvlAvtnBruStddMnlArlSpry": false,
"cvlAvtnBruStddMnlRschAdDvlpmt": false,
"cvlAvtnBruStddMnl01InfrstrteInspcn": false,
"cvlAvtnBruStddMnl02InfrstrteInspcn": false,
"pilotInfos": [
{
"pilotName": "試験 太郎",
"pilotNamekana": "シケンタロウ",
"pilotCountryCode": "001",
"pilotPrefectureCode": "13",
"pilotAddress": "テストユーザ住所",
"pilotCountryCodeTel": "001",
"pilotPhoneNumber": "09012345678",
"pilotMailAddress": "abc@test.co.jp",
"skillCertificateNumber": "",
"pilotCareer10Hour": "1",
"pilotKnowledge": "1",
"pilotSkill": "1",
"pilotRemoteskill": "1",
"pilotAutopilotskill": "1",
"addStdRotorNightFly": "",

```

```

"addStdRotorOutsideFly": "",
"addStdRotorDrop": "",
"addStdAirplaneNightFly": "",
"addStdAirplaneOutsideFly": "",
"addStdAirplaneDrop": "",
"addStdGlidersNightFly": "",
"addStdGlidersOutsideFly": "",
"addStdGlidersDrop": "",
"addStdAirshipNightFly": "",
"addStdAirshipOutsideFly": "",
"addStdAirshipDrop": "",
"flightModeSafty": "",
"formDroneMaker": "TEST DRONE",
"formDroneName": "DRONE 1"
}
],
"uaInfos": [
{
"regSymbol": "JU121678901Z",
"modelCertificationBookNumber": "1234-56",
"modelCertificationType": "2",
"aircraftCertificationBookNumber": "R0412345602",
"aircraftCertificationType": "2",
"uaMaker": "TEST DRONE",
"uaName": "DRONE 1",
"uaType": "3",
"uaMaxWeight": 3.4,
"uaSerialNum": "1234",
"folwSpcfctnTrmsUseEtcUmndArlVhclFlgtRgltns": "1",
"compatible1": "1",
"compatible2": "1",
"compatible3": "1",
"remote1": "1",
"remote2": "1",
"remote3": "1",
"remote4": "1",
"remote5": "1",
"autopilot1": "1",
"autopilot2": "1",

```

```

    "autopilot3": "1",
    "stableFlight": "",
    "communicationImpact": "",
    "antiScattering": "",
    "recordFlight": "",
    "failSafe": "",
    "reduceHam": "1",
    "reduceHamOtherText": "",
    "visiblityLight": "",
    "camera": "",
    "cameraOtherText": "",
    "noFault": "",
    "crisis": "",
    "danger": "",
    "noDropping": ""
  }
],
  "insurance": "DIPS 損保（株）",
  "productName": "ドローン飛行保証",
  "interPerson": 10000000,
  "interObject": 5000000,
  "cmpstnAblty": 1,
  "emergencyTel": "緊急連絡先担当者氏名",
  "countryCodeTel": "001",
  "tel": "09876543210",
  "permissionForm": "1"
}

```

③レスポンス

レスポンスコード

項番	ステータスコード	説明
1	200	成功
2	401	失敗(トークンが不正である(失効した場合含む)、リクエストボディチェック NG、ドローン情報基盤システム 2.0（登録機能）に接続ができない場合など)
3	500	失敗(システムエラー)

④ レスポンスボディ(成功時)

項番	論理項目名	物理項目名	必須	データ型	備考
1	申請受付番号	formNum	○	文字列	1 件

レスポンスボディ(成功時)サンプル

```
{
  formNum: "Q190100001"
}
```

⑤ レスポンスボディ(失敗時 ステータスコード 401)

No	項目名	パラメータ名	データ型	必須	備考
1	エラー	error	配列	○	
2	エラーコード	errorrCode	文字列	○	最大 16 文字
3	エラーメッセージ	errorMessage	文字列		最大 256 文字

⑥ レスポンスボディ(失敗時 ステータスコード 401)

```
{
  error:[
    {
      "errorCode": "ERROR001",
      "errorMessage": "システムエラーが発生しました。"
    }
  ]
}
```

⑦ レスポンスボディ(失敗時 ステータスコード 500)

項番	論理項目名	物理項目名	必須	データ型	備考
1	エラーコード	errorrCode	○	文字列	最大 16 文字
2	エラーメッセージ	errorMessage	○	文字列	最大 256 文字

```
error:[
  {
```

```
"errorCode": "ERROR001",  
  "errorMessage": "システムエラーが発生しました。"  
}  
]  
}
```

⑧ 入力項目に関するエラーコード

入力項目のチェックで NG となった場合のエラーコードは「別紙 1 入力項目に関するエラーコード」を参照。

3. リリースに向けた作業について

3.1 利用環境概要

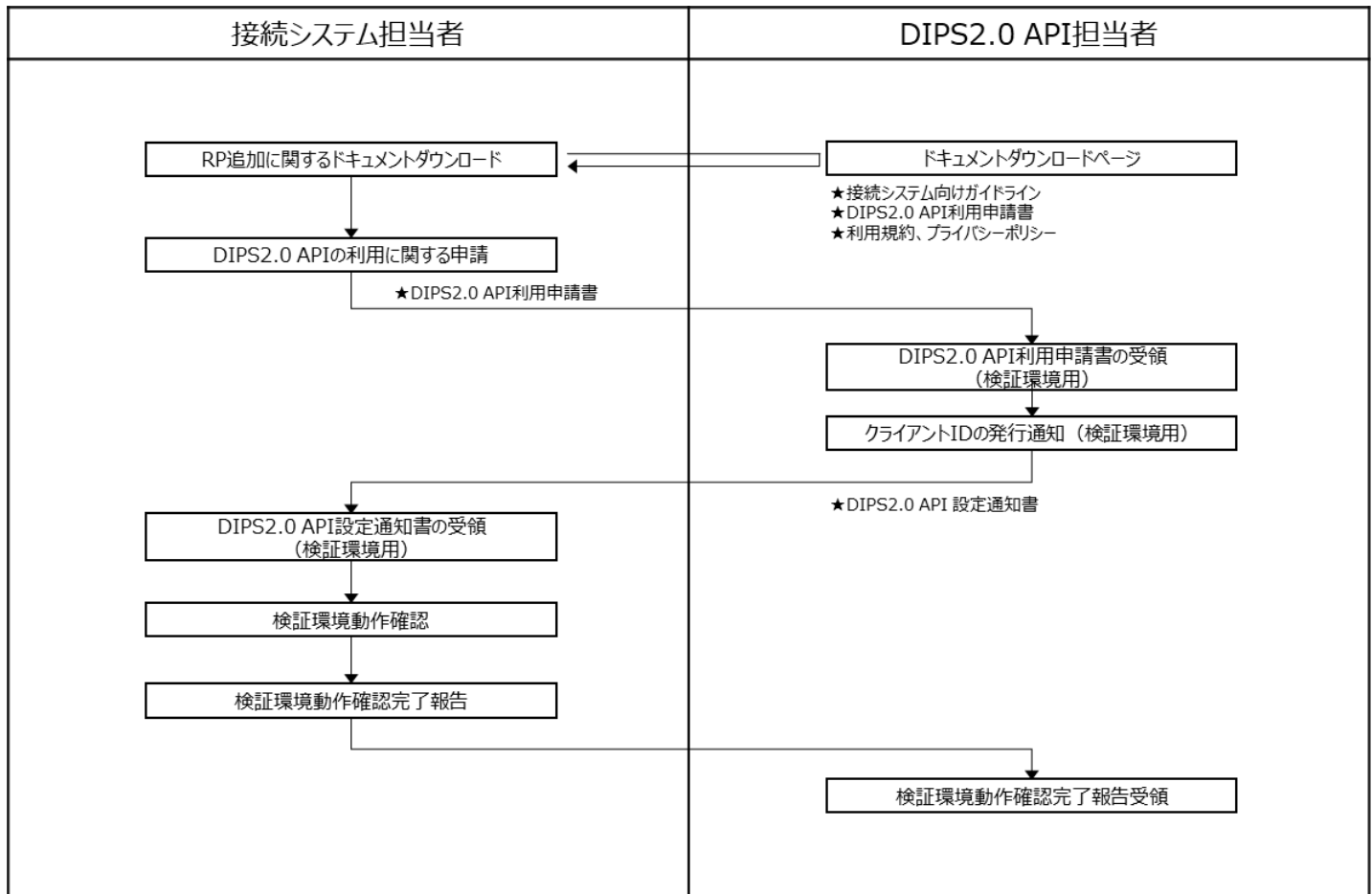
DIPS2.0 API（FPA）では以下環境を用意する。

項目	環境
URL のドメイン部分	本番環境： www.uafp.dips.mlit.go.jp 検証環境： www.stg.uafp.dips.mlit.go.jp ※環境によって切り替えが必要です。
環境利用方法	DIPS2.0 API 利用申請書を DIPS2.0 API 申請窓口へ提出する
制限事項	・本番環境にて性能負荷試験や異常系試験など、本番運用に影響をきたす作業は禁止。

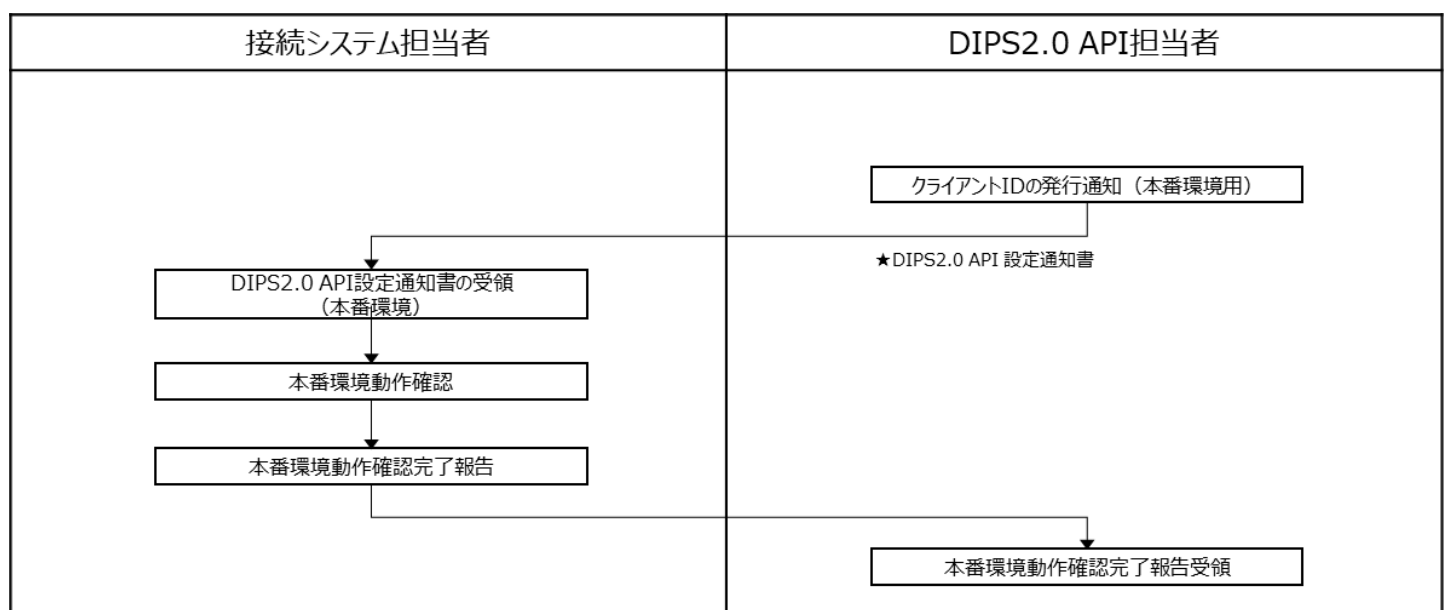
3.2 検証の流れ

以下の流れに沿って、動作確認を実施すること。

<検証環境>



<本番環境>



3.3 検証での確認ポイント

RP の動作確認においては、以下に示す OpenIDConnect に関する各種リクエストの動作確認及び各種 API の動作確認を行い、RP と DIPS2.0 API（FPA）が正常に連携されていることを確認すること。

○ OpenIDConnect に関連した確認ポイント

OpenIDConnect リクエスト	確認内容
ユーザー認可リクエスト	認可リクエストでログイン成功後に、リダイレクト URL で指定している URL にリダイレクトされること。
	ユーザー認可のレスポンスで取得した state の値が、リクエストで送信した値と同じであること。
アクセストークン取得リクエスト	ログイン成功後のリダイレクトで取得した認可コードで、アクセストークンの取得が可能なこと。
	id_token の検証が正常に行えること。
属性取得リクエスト	アクセストークンを使用して、属性情報の取得が可能なこと。

○ その他確認ポイント

確認観点	確認内容
認証実施時の挙動	パスワードによる認証が要求されること。

○ 検証環境での確認ポイント

許可・承認情報取得 API

確認観点	確認内容
レスポンスボディの確認	DIPS2.0 API 設定通知書に記載された確認ポイントに従って、動作確認すること。

許可・承認申請受付 API

確認観点	確認内容
リクエストボディの確認	DIPS2.0 API 設定通知書に記載された確認ポイントに従って、動作確認すること。

別紙 1 入力項目に関するエラーコード

入力項目チェックで NG となった場合のエラーコードは以下の通りです。

エラーコード	エラーメッセージ	説明（上段にエラー原因、下段に対処方法を記載）
A03_02_E_02	トークンが不正です。	リクエスト形式が不正、またはトークンが不正です。 正式なリクエスト形式、またはトークンを使用してください。
A03_02_E_03	トークンが失効しました。	トークンが失効しています。 トークンを再発行してください。
A03_02_E_04	{0}は入力必須項目です。	{0}が設定されていません。 {0}を設定してください。
A03_02_E_05	{0}のいずれか 1 つ以上を設定してください。	{0}がいずれも設定されていません。 {0}はいずれか 1 つ以上は設定してください
A03_02_E_06	{0}、{1}は入力必須項目です。	{0}を設定しており、{1}が設定されていません。 {0}を設定する場合は、{1}を設定してください。
A03_02_E_07	年間を通じて飛行する場合、飛行する期間（終了日）は飛行する期間（開始日）より 1 年後（マイナス 1 日）の日付で入力してください。	年間を通じて飛行する場合、飛行する期間（終了日）は飛行する期間（開始日）より 1 年後（マイナス 1 日）の値で設定する必要があります。 年間を通じて飛行する場合、飛行する期間（終了日）は飛行する期間（開始日）より 1 年後（マイナス 1 日）の値で設定してください。
A03_02_E_08	{0}は{1}で入力してください。	{0}は{1}で設定が必要です。 {0}は{1}で設定してください。
A03_02_E_09	{0}は{1}文字以下で入力してください。	{0}が{1}文字以上で設定されています。 {0}は{1}文字以下で設定してください。
A03_02_E_10	{0}は正しい日付を入力してください。	[0]が正しい日付で設定されていません。 [0]は正しい日付を設定してください。
A03_02_E_11	{0}は{1}より未来日を入力してください。	[0]が[1]より未来日になっていません。 [0]は[1]より未来日で設定してください。

A03_02_E_12	飛行期間は 1 年以内としてください。	飛行する期間が 1 年以上で設定されています。 飛行する期間は 1 年以内で設定してください。
A03_02_E_13	{0}はメールアドレスの形式で入力してください。	{0}はメールアドレスの形式で設定されていません。 {0}はメールアドレスの形式で設定してください。
A03_02_E_14	総重量には「0.0001～99999」の範囲内かつ小数点を含めた 8 桁以内かつ小数点を含む場合は小数点以下 4 桁以内で入力してください。	総重量には「0.0001～99999」の範囲内かつ小数点を含めた 8 桁以内かつ小数点を含む場合は小数点以下 4 桁以内で設定が必要です。 総重量には「0.0001～99999」の範囲内かつ小数点を含めた 8 桁以内かつ小数点を含む場合は小数点以下 4 桁以内で設定してください。
A03_02_E_16	提出先は{0}の場合、提出先コードは{1}で入力してください。	提出先が{0}の場合、提出先コードは{1}で設定が必要です。 提出先が{0}の場合、提出先コードは{1}で設定してください。
A03_02_E_17	{0}は{1}以上で入力してください。	{0}は{1}以上で設定が必要です。 {0}は{1}以上で設定してください。
A03_02_E_19	{0}は{1}のいずれか 1 つを入力してください。	{0}は{1}のいずれか 1 つを設定が必要です。 {0}は{1}のいずれか 1 つを設定してください。
A03_02_E_23	許認可申請内容がありません。	リクエストボディが Null になっています。 リクエストボディを設定してください。
A03_02_E_24	{0}は入力不可です。	{0}は入力不可の項目です。 {0}には設定しないでください。
A03_02_E_27	保険会社名に値が入っている場合、補償金額（対人）又は補償金額（対物）のいずれかが-1 または、1 以上の値を入力してください。	保険会社名に値が入っている場合、補償金額（対人）又は補償金額（対物）のいずれかが-1 または、1 以上の値の設定が必要です。 保険会社名に値が入っている場合、補償金額（対人）又

		は補償金額（対物）のいずれかが-1 または、1 以上の値を設定してください。
A03_02_E_28	{0}は「0～999999」の整数で入力してください。	{0}は「0～999999」の整数が必要です。 {0}は「0～999999」の整数で設定してください。
A03_02_E_29	{0}は{1}件以下で入力してください。	{0}は{1}件以下で設定が必要です。 {0}は{1}件以下で設定してください。
A03_02_E_30	{0}に false を設定している場合は、{1}の値は設定不可です。	{0}に false を設定している場合は、{1}の値は設定不可です。 {0}に false を設定している場合は、{1}の値の設定を外してください。
A03_02_E_31	{0}と、{1}いずれも false を設定している場合は、{2}の値は設定不可です。	{0}と、{1}いずれも false を設定している場合は、{2}の値は設定不可です。 {0}と、{1}いずれも false を設定している場合は、{2}の値の設定を外してください。
A03_02_E_32	{0}、{1}の値は設定不可です。	{0}、{1}の値は設定不可です。 {0}、{1}の値は設定しないでください。
A03_02_E_33	{0}に利用できない文字が含まれています。利用できる文字は、全角（JIS X 0208-JIS 第一水準漢字、JIS 第二水準漢字）、英字（A～Z・a～z）、数字（0～9）、半角記号（+-*/=.,:;`@!#\$%? ~^()[]{}' _）、半角スペースのみです。	{0}に利用できない文字が含まれています。 利用できる文字は 全角（JIS X 0208-JIS 第一水準漢字、JIS 第二水準漢字）、英字（A～Z・a～z）、数字（0～9）、半角記号（+-*/=.,:;`@!#\$%? ~^()[]{}' _）、半角スペースで入力してください。
A01_02_E_03	システムエラーが発生しました。	上記以外のエラーの場合に出力されます(システムエラー)
A03_02_E_34	{0}は英数半角{1}桁で入力してください。	{0}は英数半角{1}桁で設定が必要です。 {0}は英数半角{1}桁で設定してください。
A03_02_E_35	リクエスト情報「登録記号」は無効です。	ドローン情報基盤システム 2.0（登録機能）上に、有効な登録記号がありませんでした。有効な登録記号を設定してください。
A03_02_E_36	リクエスト情報「登録記号」の照合に失敗しました。	ドローン情報基盤システム 2.0（登録機能）上の、登録記号の照合に失敗しました。時間をおいて再度接続してください。

A03_02_E_37	登録記号が重複しています。	重複する登録記号が設定されています。 登録記号は一意になるよう設定してください。
A03_02_E_38	リクエスト情報「型式認証書番号」は無効です。	有効な型式認証書番号がありませんでした。 有効な型式認証書番号を設定してください。
A03_02_E_39	リクエスト情報「型式認証書番号」の照合に失敗しました。	設定された登録記号、型式／名称と型式認証書番号の組み合わせが誤っています。登録記号、型式／名称に対応した型式認証書番号を設定してください。
A03_02_E_40	リクエスト情報「機体認証書番号」は無効です。	有効な機体認証書番号がありませんでした。 有効な機体認証書番号を設定してください。
A03_02_E_41	リクエスト情報「機体認証書番号」の照合に失敗しました。	設定された登録記号と機体認証書番号の組み合わせが誤っています。登録記号に対応した機体認証書番号を設定してください。

※{0},{1}には項目名もしくは数字が入ります。

エラーコード	エラーメッセージ	説明（上段にエラー原因、下段に対処方法を記載）
GM101_01	飛行場所の内容に不備があります。	<p>「飛行場所（都道府県）」に、東京航空局管轄に該当する都道府県以外が選択されています。</p> <p>「飛行場所」に「3:都道府県」以外が選択されています。</p> <p>「提出区分」に「01:東京航空局」以外が選択されています。</p> <p>「飛行場所（都道府県）」に、東京航空局管轄に該当する都道府県を選択してください。</p> <p>「飛行場所」に「3:都道府県」を選択してください。</p> <p>「提出区分」に「01:東京航空局」を選択してください。</p>
GM101_02	飛行場所の内容に不備があります。	<p>「飛行場所（都道府県）」に、大阪航空局管轄に該当する都道府県以外が選択されています。</p> <p>「飛行場所」に「3:都道府県」以外が選択されています。</p> <p>「提出区分」に「02:大阪航空局」以外が選択されています。</p> <p>「飛行場所（都道府県）」に、「大阪航空局管轄」に該当する都道府県を選択してください。</p> <p>「飛行場所」に「3:都道府県」を選択してください。</p> <p>「提出区分」に「02:大阪航空局」を選択してください。</p>

GM101_03	飛行場所の内容に不備があります。	<p>「飛行場所（都道府県）」に、東京航空局管轄と大阪航空局管轄に該当する都道府県の両方が選択されていますが、「飛行場所」に「3:都道府県」以外が選択されています。</p> <p>「提出区分」に「01:東京航空局」以外が選択されています。</p> <p>「住所(都道府県)」に東京航空局管轄に該当する都道府県コード以外が選択されています。</p> <p>「飛行場所」に「3:都道府県」を選択してください。</p> <p>「提出区分」に「01:東京航空局」を選択してください。</p> <p>「住所(都道府県)」に東京航空局管轄に該当する都道府県コードを選択してください。</p>
GM101_04	飛行場所の内容に不備があります。	<p>「飛行場所（都道府県）」に、東京航空局管轄と大阪航空局管轄に該当する都道府県の両方が選択されていますが、「飛行場所」に「3:都道府県」以外が選択されています。</p> <p>「提出区分」に「02:大阪航空局」以外が選択されています。</p> <p>「住所(都道府県)」に大阪航空局管轄に該当する都道府県コード以外が選択されています。</p> <p>「飛行場所」に「3:都道府県」を選択してください。</p> <p>「提出区分」に「02:大阪航空局」を選択してください。</p> <p>「住所(都道府県)」に大阪航空局管轄に該当する都道府県コードを選択してください。</p>
GM101_05	飛行場所の内容に不備があります。	<p>「飛行場所」の内容で、「1:日本全国」以外が選択されています。</p> <p>「3:都道府県」以外が選択されています。</p> <p>「提出区分」に「01:東京航空局」以外が選択されています。</p> <p>「住所(都道府県)」に東京航空局管轄に該当する都道府県コード以外が選択されています。</p> <p>「飛行場所」で、「1:日本全国」を選択してください。</p> <p>「3:都道府県」を選択してください。</p> <p>「提出区分」に「01:東京航空局」を選択してください。</p> <p>「住所(都道府県)」に東京航空局管轄に該当する都道府県コードを選択してください。</p>
GM101_06	飛行場所の内容に不備があります。	<p>飛行場所の内容で、「1:日本全国」以外が選択されています。</p> <p>「3:都道府県」以外が選択されています。</p> <p>「提出区分」に「02:大阪航空局」以外が選択されています。</p> <p>「住所(都道府県)」に大阪航空局管轄に該当する都道府県コード以外が選択されています。</p>

		<p>飛行場所の内容で、「1:日本全国」を選択してください。</p> <p>「3:都道府県」を選択してください。</p> <p>「提出区分」に「02:大阪航空局」を選択してください。</p> <p>「住所(都道府県)」に大阪航空局管轄に該当する都道府県コードを選択してください。</p>
GM103_02	操縦者情報(飛行経歴)の内容に不備があります。	<p>「安全に遠隔操作するために必要な技量の有無」で「3:遠隔操作は行わない」が選択されています。</p> <p>同じく「安全に自動操縦するために必要な技量の有無」で「3:自動操縦は行わない」が選択されています。</p> <p>「安全に遠隔操作するために必要な技量の有無」もしくは「安全に自動操縦するために必要な技量の有無」のいずれかは「1:はい」を選択してください。</p>
GM105	許可書形式の内容に不備があります。	<p>「許可書形式」に、「1: 電子許可書」又は「2: 紙許可書」以外が選択されています。</p> <p>「許可書形式」に、「1: 電子許可書」又は「2: 紙許可書」を選択してください。</p>
GM108_01	飛行させる機体の適合性の有無が設定されていません。(飛行機、夜間の飛行)	<p>「申請書機体名称」と「機体名称」が一致していません。</p> <p>「機体の種類」で「1: 飛行機」を選択かつ「夜間の飛行」を選択しています。</p> <p>「飛行機の夜間飛行の適合性の有無」が「1:適」以外です。</p> <p>「申請書機体名称」と「機体名称」を一致させてください。</p> <p>機体の種類で「1: 飛行機」を選択かつ「夜間の飛行」を選択する際は「飛行機の夜間飛行の適合性の有無」に「1:適」を設定してください。</p>
GM108_02	飛行させる機体の適合性の有無が設定されていません。(回転翼航空機、夜間の飛行)	<p>「申請書機体名称」と「機体名称」が一致していません。</p> <p>「機体の種類」で「2:回転翼航空機（ヘリコプター）」、「3: 回転翼航空機（マルチローター）」又は「4: 回転翼航空機（その他）」を選択かつ「夜間の飛行」を選択しています。</p> <p>「回転翼航空機の夜間飛行の適合性の有無」が「1:適」以外です。</p> <p>「申請書機体名称」と「機体名称」を一致させてください。</p> <p>「機体の種類」で「2:回転翼航空機（ヘリコプター）」、「3: 回転翼航空機（マルチローター）」又は「4: 回転翼航空機（その他）」を選択かつ「夜間の飛行」を選択する際は「回転翼航空機の夜間飛行時間」に「1:適」を設定してください。</p>

GM108_03	飛行させる機体の適合性の有無が設定されていません。(滑空機、夜間の飛行)	<p>「申請書機体名称」と「機体名称」が一致していません。</p> <p>「機体の種類」で「5:滑空機」を選択かつ「夜間の飛行」を選択しています。</p> <p>「滑空機の夜間飛行の適合性の有無」が「1:適」以外です。</p> <p>「申請書機体名称」と「機体名称」を一致させてください。</p> <p>「機体の種類」で「5:滑空機」を選択かつ「夜間の飛行」を選択する際は「回転翼航空機の夜間飛行時間」に「1:適」を設定してください。</p>
GM108_04	飛行させる機体の適合性の有無が設定されていません。(飛行船、夜間の飛行)	<p>「申請書機体名称」と「機体名称」が一致していません。</p> <p>「機体の種類」で「6: 飛行船」を選択かつ「夜間の飛行」を選択しています。</p> <p>「飛行船の夜間飛行の適合性の有無」が「1:適」以外です。</p> <p>「申請書機体名称」と「機体名称」を一致させてください。</p> <p>「機体の種類」で「6: 飛行船」を選択かつ「夜間の飛行」を選択する際は「飛行船の夜間飛行の適合性の有無」に「1:適」を設定してください。</p>
GM109_01	飛行させる機体の適合性の有無が設定されていません。(飛行機、目視外での飛行)	<p>「申請書機体名称」と「機体名称」が一致していません。</p> <p>「機体の種類」で「1: 飛行機」を選択かつ「目視外での飛行」を選択しています。</p> <p>「飛行機の目視外飛行の適合性の有無」が「1:適」以外です。</p> <p>「申請書機体名称」と「機体名称」を一致させてください。</p> <p>「機体の種類」で「1: 飛行機」を選択かつ「目視外での飛行」を選択する際は「飛行機の目視外飛行の適合性の有無」に「1:適」を設定してください。</p>
GM109_02	飛行させる機体の適合性の有無が設定されていません。(回転翼航空機、目視外での飛行)	<p>「申請書機体名称」と「機体名称」が一致していません。</p> <p>「機体の種類」で「2:回転翼航空機（ヘリコプター）」、「3: 回転翼航空機（マルチローター）」又は「4: 回転翼航空機（その他）」を選択かつ「目視外での飛行」を選択しています。</p> <p>「回転翼航空機の目視外飛行の適合性の有無」が「1:適」以外です。</p> <p>「申請書機体名称」と「機体名称」を一致させてください。</p> <p>「機体の種類」で「2:回転翼航空機（ヘリコプター）」、「3: 回転翼航空機（マルチローター）」又は「4: 回転翼航空機（その他）」を選択かつ「目視外での飛行」を選択する際は「回転翼航空機の目視外飛行の適合性の有無」に「1:適」を設定してください。</p>

GM109_03	飛行させる機体の適合性の有無が設定されていません。(滑空機、目視外での飛行)	<p>「申請書機体名称」と「機体名称」が一致していません。</p> <p>「機体の種類」で「5:滑空機」を選択かつ「目視外での飛行」を選択しています。</p> <p>「滑空機の目視外飛行の適合性の有無」が「1:適」以外です。</p> <p>「申請書機体名称」と「機体名称」を一致させてください。</p> <p>「機体の種類」で「5:滑空機」を選択かつ「目視外での飛行」を選択する際は「滑空機の目視外飛行の適合性の有無」に「1:適」を設定してください。</p>
GM109_04	飛行させる機体の適合性の有無が設定されていません。(飛行船、目視外での飛行)	<p>「申請書機体名称」と「機体名称」が一致していません。</p> <p>「機体の種類」で「6: 飛行船」を選択かつ「目視外での飛行」を選択しています。</p> <p>「飛行船の目視外飛行の適合性の有無」が「1:適」以外です。</p> <p>「申請書機体名称」と「機体名称」を一致させてください。</p> <p>「機体の種類」で「6: 飛行船」を選択かつ「目視外での飛行」を選択する際は「飛行船の目視外飛行の適合性の有無」に「1:適」を設定してください。</p>
GM110_01	飛行させる機体の適合性の有無が設定されていません。(飛行機、物件投下)	<p>「申請書機体名称」と「機体名称」が一致していません。</p> <p>「機体の種類」で「1: 飛行機」を選択かつ「物件投下」を選択しています。</p> <p>「飛行機の物件投下の適合性の有無」が「1:適」以外です。</p> <p>「申請書機体名称」と「機体名称」を一致させてください。</p> <p>「機体の種類」で「1: 飛行機」を選択かつ「物件投下」を選択する際は「飛行機の物件投下の適合性の有無」に「1:適」を設定してください。</p>
GM110_02	飛行させる機体の適合性の有無が設定されていません。(回転翼航空機、物件投下)	<p>「申請書機体名称」と「機体名称」が一致していません。</p> <p>「機体の種類」で「2:回転翼航空機（ヘリコプター）」、「3: 回転翼航空機（マルチローター）」又は「4: 回転翼航空機（その他）」を選択かつ「物件投下」を選択しています。</p> <p>「回転翼航空機の物件投下の適合性の有無」が「1:適」以外です。</p> <p>「申請書機体名称」と「機体名称」を一致させてください。</p> <p>「機体の種類」で「2:回転翼航空機（ヘリコプター）」、「3: 回転翼航空機（マルチローター）」又は「4: 回転翼航空機（その他）」を選択かつ「物件投下」を選択する際は「回転翼航空機の物件投下の適合性の有無」に「1:適」を設定してください。</p>

GM110_03	飛行させる機体の適合性の有無が設定されていません。(滑空機、物件投下)	<p>「申請書機体名称」と「機体名称」が一致していません。</p> <p>「機体の種類」で「5:滑空機」を選択かつ「物件投下」を選択しています。</p> <p>「滑空機の物件投下の適合性の有無」が「1:適」以外です。</p> <p>「申請書機体名称」と「機体名称」を一致させてください。</p> <p>「機体の種類」で「5:滑空機」を選択かつ「物件投下」を選択する際は「滑空機の物件投下の適合性の有無」に「1:適」を設定してください。</p>
GM110_04	飛行させる機体の適合性の有無が設定されていません。(飛行船、物件投下)	<p>「申請書機体名称」と「機体名称」が一致していません。</p> <p>「機体の種類」で「6:飛行船」を選択かつ「物件投下」を選択しています。</p> <p>「飛行船の物件投下の適合性の有無」が「1:適」以外です。</p> <p>「申請書機体名称」と「機体名称」を一致させてください。</p> <p>「機体の種類」で「6:飛行船」を選択かつ「物件投下」を選択する際は「飛行船の物件投下の適合性の有無」に「1:適」を設定してください。</p>
GM114	申請書操縦者情報の「申請書製造者名」、「申請書型式／名称」と、申請書機体情報の「製造者名」、「型式／名称」を一致させてください。	<p>申請書操縦者情報の「申請書製造者名」、「申請書型式／名称」と、申請書機体情報の「製造者名」、「型式／名称」が一致していません。</p> <p>申請書操縦者情報の「申請書製造者名」、「申請書型式／名称」と、申請書機体情報の「製造者名」、「型式／名称」を一致させてください。</p>

エラーコード	エラーメッセージ	説明（上段にエラー原因、下段に対処方法を記載）
SK005	飛行経路の特定／非特定の内容に不備があります。	<p>「飛行経路の特定」で「1:特定しない」以外が選択されています。</p> <p>「飛行経路の特定」で「1:特定しない」を選択してください。</p>
SK006	具体の範囲(飛行場所)の内容に不備があります。	<p>「飛行場所」で、「1:日本全国」または「3:都道府県」以外が選択されています。</p> <p>「1:日本全国」または「3:都道府県」を選択してください。</p>
SK008	申請書提出先の内容に不備があります。	<p>申請書提出先の内容で、提出先区分で「01:東京航空局」または「02:大阪航空局」以外が選択されています。</p> <p>提出先区分で「01:東京航空局」または「02:大阪航空局」を選択してください。</p>

SK010	操縦者情報(安全対策等)の内容に不備があります。	<p>操縦者情報(安全対策等)の内容で、「代替的な安全対策等」が入力されています。</p> <p>または、操縦者の飛行経歴に 10 時間未満の経歴が入力されています。</p> <p>「代替的な安全対策等」の選択を外してください。</p> <p>または、操縦者の飛行経歴に 10 時間以上の経歴を設定してください。</p>
SK011	選択マニュアルの内容に不備があります。	<p>「マニュアル選択」で、「1:航空局標準マニュアルを使用」以外が選択されています。</p> <p>「航空局標準マニュアル 02（経路を特定しない飛行）」、「航空局標準マニュアル（空中散布）」、「航空局標準マニュアル 02（インフラ点検 / 経路を特定しない飛行）」に「false」が設定されています。</p> <p>「1:航空局標準マニュアルを使用」を選択してください。</p> <p>「航空局標準マニュアル 02（経路を特定しない飛行）」、「航空局標準マニュアル（空中散布）」、「航空局標準マニュアル 02（インフラ点検 / 経路を特定しない飛行）」のいずれか 1 つに「true」を設定してください。</p>
SK013_1	申請機体の追加基準適合の内容に不備があります。	<p>「人・家屋の密集地域の上空」または「人・物件から 30m 未満の距離」に「true」が設定されており、「危害を軽減する構造の有無」に「1:適」以外が設定されています。</p> <p>または、</p> <p>「人・家屋の密集地域の上空」および「人・物件から 30m 未満の距離」に「false」が設定されており、「危害を軽減する構造の有無」に「空」以外が設定されています。</p> <p>「人・家屋の密集地域の上空」または「人・物件から 30m 未満の距離」に「true」が設定されている場合は、「危害を軽減する構造の有無」に「1:適」を設定してください。</p> <p>または、</p> <p>「人・家屋の密集地域の上空」および「人・物件から 30m 未満の距離」に「false」が設定されている場合は、「危害を軽減する構造の有無」に「空」を設定してください。</p>
SK013_2	申請機体の追加基準適合の内容に不備があります。	<p>「夜間の飛行」に「true」が設定されており、「灯火の有無」に「1:適」以外が設定されています。</p> <p>または、「夜間の飛行」が「false」が設定されており、「灯火の有無」に「空」以外が設定されています。</p>

		<p>「夜間の飛行」に「true」が設定されている場合は、「灯火の有無」に「1:適」を設定してください。</p> <p>または、「夜間の飛行」に「false」が設定されている場合は、「灯火の有無」に「空」を設定してください。</p>
SK013_3	申請機体の追加基準適合の内容に不備があります。	<p>「目視外の飛行」に「true」が設定されており、「カメラ等による監視の有無」、「無人航空機の位置及び異常の有無の把握」、「危機回避機能（フェールセーフ機能）の有無」に「1:適」以外が設定されています。</p> <p>または、</p> <p>「目視外の飛行」に「false」が設定されており、「カメラ等による監視の有無」、「無人航空機の位置及び異常の有無の把握」、「危機回避機能（フェールセーフ機能）の有無」に「空」以外が設定されています。</p> <p>「目視外の飛行」に「true」が設定されている場合は、「カメラ等による監視の有無」、「無人航空機の位置及び異常の有無の把握」、「危機回避機能（フェールセーフ機能）の有無」に「1:適」を設定してください。</p> <p>または、</p> <p>「目視外の飛行」に「false」が設定されている場合は、「カメラ等による監視の有無」、「無人航空機の位置及び異常の有無の把握」、「危機回避機能（フェールセーフ機能）の有無」に「空」を設定してください。</p>
SK013_4	申請機体の追加基準適合の内容に不備があります。	<p>「危険物の輸送」に「true」が設定されており、「危険物の輸送に適した装備の有無」に「1:適」以外が設定されています。</p> <p>"または、</p> <p>「危険物の輸送」が「false」が設定されており、「危険物の輸送に適した装備の有無」に「空」以外が設定されています。"</p> <p>「危険物の輸送」に「true」が設定されている場合は、「危険物の輸送に適した装備の有無」に「1:適」を設定してください。</p> <p>"または、</p> <p>「危険物の輸送」に「false」が設定されている場合は、「危険物の輸送に適した装備の有無」に「空」を設定してください。"</p>
SK013_5	申請機体の追加基準適合の内容に不備があります。	<p>「物件投下」に「true」が設定されており、「不用意に物件を投下しない機構の有無」に「1:適」以外が設定されています。</p> <p>"または、</p> <p>「物件投下」が「false」が設定されており、「不用意に物件を投下しない機構の有無」に「空」以外が設定されています。"</p>

		<p>「物件投下」に「true」が設定されている場合は、「不用意に物件を投下しない機構の有無」に「1:適」を設定してください。</p> <p>"または、</p> <p>「物件投下」に「false」が設定されている場合は、「不用意に物件を投下しない機構の有無」に「空」を設定してください。"</p>
SK014_1	申請機体の基準適合性に関する情報に不備があります。	<p>「基準適合性に関する情報（遠隔操作関係）」の1～5すべてに「1:適」が設定されていません。</p> <p>かつ、「基準適合性に関する情報（遠隔操作関係）」の1～5すべてに「3:該当せず」が設定されていません。</p> <p>「基準適合性に関する情報（遠隔操作関係）」の1～5はすべて「1:適」、もしくはすべて「3:該当せず」を設定してください。</p>
SK014_2	申請機体の基準適合性に関する情報に不備があります。	<p>「基準適合性に関する情報（自動操縦関係）」の1～3すべてに「1:適」が設定されていません。</p> <p>かつ、「基準適合性に関する情報（自動操縦関係）」の1～3すべてに「3:該当せず」が設定されていません。</p> <p>「基準適合性に関する情報（自動操縦関係）」の1～3はすべて「1:適」、もしくはすべて「3:該当せず」を設定してください。</p>
SK014_3	申請機体の基準適合性に関する情報に不備があります。	<p>「基準適合性に関する情報（遠隔操作関係）」の1～5すべてに「3:該当せず」が設定されており、</p> <p>「基準適合性に関する情報（自動操縦関係）」の1～3すべてに「3:該当せず」が設定されています。</p> <p>「基準適合性に関する情報（遠隔操作関係）」の1～5 または、</p> <p>「基準適合性に関する情報（自動操縦関係）」の1～3 のいずれかは、すべて「1:適」を設定してください。</p>
SK015	申請機体の内容に不備があります。	<p>「型式認証書番号」、「機体認証書番号」のいずれかを設定しており、「無人航空機飛行規程または使用条件指定書の遵守有無」に「空」が設定されています。</p> <p>または、</p> <p>「型式認証書番号」、「機体認証書番号」が未設定であり、「無人航空機飛行規程または使用条件指定書の遵守有無」に「空」以外が設定されています。</p>

		<p>「型式認証書番号」、「機体認証書番号」のいずれかを設定している場合、「無人航空機飛行規程または使用条件指定書の遵守有無」に「1:適」を設定してください。</p> <p>または、</p> <p>「型式認証書番号」、「機体認証書番号」が未設定の場合、「無人航空機飛行規程または使用条件指定書の遵守有無」に「空」が設定してください。</p>
SK016	総重量が 25kg 以上の機体の場合の入力に不備があります。	<p>「総重量」に 25kg 以上が設定されており、「総重量が 25kg 以上の機体の場合の入力」の 1～5 に「1:適」が設定されています。</p> <p>または、</p> <p>「総重量」に 25kg 未満が設定されており、「総重量が 25kg 以上の機体の場合の入力」の 1～5 に「空」以外が設定されています。</p> <p>「総重量」に 25kg 以上を設定している場合、「総重量が 25kg 以上の機体の場合の入力」の 1～5 はすべて「1:適」を設定してください。</p> <p>または、</p> <p>「総重量」に 25kg 未満が設定されている場合、「総重量が 25kg 以上の機体の場合の入力」の 1～5 は「空」を設定してください。</p>

別紙2 国コードのデータ定義

国コードのデータ定義は以下の通りです。

国名	国コード
日本	001
アフガニスタン・イスラム共和国	002
アルバニア共和国	003
アルジェリア民主人民共和国	004
アンドラ公国	005
アンゴラ共和国	006
アンティグア・バーブーダ	007
アルゼンチン共和国	008
アルメニア共和国	009
オーストラリア連邦	010
オーストリア共和国	011
アゼルバイジャン共和国	012
バハマ国	013
バーレーン王国	014
バングラデシュ人民共和国	015
バルバドス	016
ベラルーシ共和国	017
ベルギー王国	018
ベリーズ	019
ベナン共和国	020
ブータン王国	021
ボリビア多民族国	022
ボスニア・ヘルツェゴビナ	023
ボツワナ共和国	024
ブラジル連邦共和国	025
ブルネイ・ダルサラーム国	026
ブルガリア共和国	027
ブルキナファソ	028
ブルンジ共和国	029
カンボジア王国	030
カメルーン共和国	031
カナダ	032
カーボベルデ共和国	033
中央アフリカ共和国	034
チャド共和国	035

チリ共和国	036
中華人民共和国	037
コロンビア共和国	038
コモロ連合	039
クック諸島	040
コスタリカ共和国	041
コートジボワール共和国	042
クロアチア共和国	043
キューバ共和国	044
キプロス共和国	045
チェコ共和国	046
コンゴ民主共和国	047
デンマーク王国	048
ジブチ共和国	049
ドミニカ国	050
ドミニカ共和国	051
ドミニカ共和国	052
ドミニカ共和国	053
エクアドル共和国	054
エジプト・アラブ共和国	055
エルサルバドル共和国	056
赤道ギニア共和国	057
エリトリア国	058
エストニア共和国	059
エスワティニ王国	060
エチオピア連邦民主共和国	061
フィジー共和国	062
フィンランド共和国	063
フランス共和国	064
ガボン共和国	065
ガンビア共和国	066
ジョージア	067
ドイツ連邦共和国	068
ガーナ共和国	069
ギリシャ共和国	070
グレナダ	071
グアテマラ共和国	072
ギニア共和国	073
ギニアビサウ共和国	074

ガイアナ共和国	075
ハイチ共和国	076
ホンジュラス共和国	077
ハンガリー	078
アイスランド共和国	079
インド	080
インドネシア共和国	081
イラン・イスラム共和国	082
イラク共和国	083
アイルランド	084
イスラエル国	085
イタリア共和国	086
ジャマイカ	087
ヨルダン	088
カザフスタン共和国	089
ケニア共和国	090
キリバス共和国	091
コソボ共和国	092
クウェート国	093
キルギス共和国	094
ラオス人民民主共和国	095
ラトビア共和国	096
レバノン共和国	097
レソト王国	098
リベリア共和国	099
リビア	100
リヒテンシュタイン公国	101
リトアニア共和国	102
ルクセンブルク大公国	103
マダガスカル共和国	104
マラウイ共和国	105
マレーシア	106
モルディブ共和国	107
マリ共和国	108
マルタ共和国	109
マーシャル諸島共和国	110
モーリタニア・イスラム共和国	111
モーリシャス共和国	112
メキシコ合衆国	113

ミクロネシア連邦	114
モルドバ共和国	115
モナコ公国	116
モンゴル国	117
モンテネグロ	118
モロッコ王国	119
モザンビーク共和国	120
ミャンマー連邦共和国	121
ナミビア共和国	122
ナウル共和国	123
ネパール連邦民主共和国	124
オランダ王国	125
ニュージーランド	126
ニカラグア共和国	127
ニジェール共和国	128
ナイジェリア連邦共和国	129
ニウエ	130
北マケドニア共和国	131
ノルウェー王国	132
オマーン国	133
パキスタン・イスラム共和国	134
パラオ共和国	135
パナマ共和国	136
パプアニューギニア独立国	137
パラグアイ共和国	138
ペルー共和国	139
フィリピン共和国	140
ポーランド共和国	141
ポルトガル共和国	142
カタール国	143
コンゴ共和国	144
大韓民国	145
南アフリカ共和国	146
ルーマニア	147
ロシア連邦	148
ルワンダ共和国	149
セントクリストファー・ネービス	150
セントルシア	151
セントビンセント及びグレナディーン諸島	152

サモア独立国	153
サンマリノ共和国	154
サントメ・プリンシペ民主共和国	155
サウジアラビア王国	156
セネガル共和国	157
セルビア共和国	158
セーシェル共和国	159
シエラレオネ共和国	160
シンガポール共和国	161
スロバキア共和国	162
スロベニア共和国	163
ソロモン諸島	164
ソマリア連邦共和国	165
南スーダン共和国	166
スペイン王国	167
スリランカ民主社会主義共和国	168
スーダン共和国	169
スリナム共和国	170
スウェーデン王国	171
スイス連邦	172
シリア・アラブ共和国	173
タジキスタン共和国	174
タンザニア連合共和国	175
タイ王国	176
東ティモール民主共和国	177
トーゴ共和国	178
トンガ王国	179
トリニダード・トバゴ共和国	180
チュニジア共和国	181
トルコ共和国	182
トルクメニスタン	183
ツバル	184
ウガンダ共和国	185
ウクライナ	186
アラブ首長国連邦	187
英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）	188
アメリカ合衆国	189
ウルグアイ東方共和国	190
ウズベキスタン共和国	191

バヌアツ共和国	192
バチカン市国	193
ベネズエラ・ボリバル共和国	194
ベトナム社会主義共和国	195
イエメン共和国	196
ザンビア共和国	197
ジンバブエ共和国	198
- (その他)	199

別紙3 都道府県コードのデータ定義

都道府県コードのデータ定義は以下の通りです。

都道府県名	都道府県コード
北海道	01
青森県	02
岩手県	03
宮城県	04
秋田県	05
山形県	06
福島県	07
茨城県	08
栃木県	09
群馬県	10
埼玉県	11
千葉県	12
東京都	13
神奈川県	14
新潟県	15
富山県	16
石川県	17
福井県	18
山梨県	19
長野県	20
岐阜県	21
静岡県	22
愛知県	23
三重県	24
滋賀県	25
京都府	26
大阪府	27
兵庫県	28
奈良県	29
和歌山県	30
鳥取県	31
島根県	32
岡山県	33
広島県	34
山口県	35

徳島県	36
香川県	37
愛媛県	38
高知県	39
福岡県	40
佐賀県	41
長崎県	42
熊本県	43
大分県	44
宮崎県	45
鹿児島県	46
沖縄県	47
その他	99